

留萌市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果

アンケート区分：小学生

I 配布件数及び回答件数

区 分	件数
配 布 件 数	801件
回 収 件 数	584件
無 記 入	0件
有 効 回 答 率	72.9%

II 質問項目集計結果

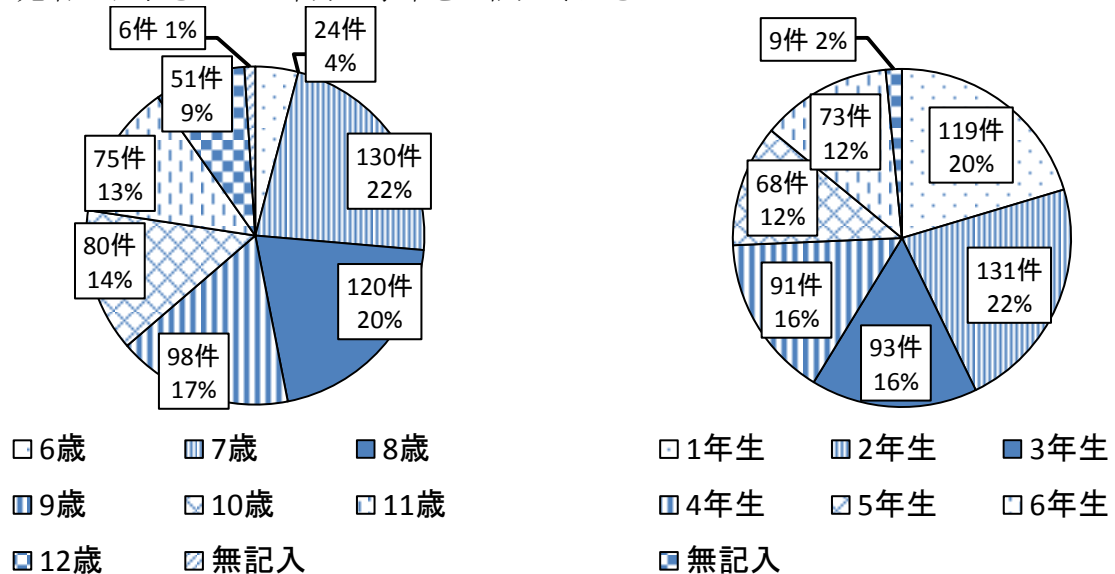
●お住まいの地域について

問1 お住まいの町名をご記入ください

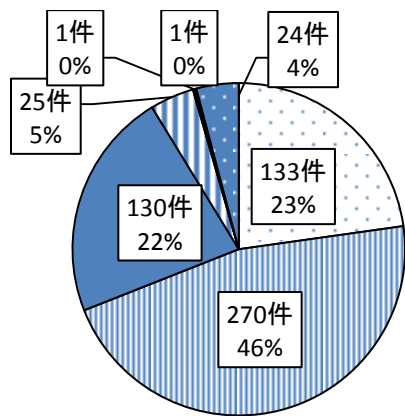
区分	件数	割合	区分	件数	割合	区分	件数	割合
旭町	12	2.05%	塩見町	1	0.17%	堀川町	1	0.17%
明元町	4	0.68%	東雲町	36	6.16%	幌糠	7	1.20%
五十嵐町	18	3.08%	末広町	29	4.97%	本町	5	0.86%
泉町	12	2.05%	住之江町	34	5.82%	緑ヶ丘町	18	3.08%
大町	14	2.40%	瀬越町	1	0.17%	見晴町	41	7.02%
大和田	3	0.51%	高砂町	10	1.71%	港町	7	1.20%
沖見町	66	11.30%	千鳥町	29	4.97%	南町	32	5.48%
開運町	16	2.74%	潮静	35	5.99%	宮園町	7	1.20%
春日町	3	0.51%	錦町	4	0.68%	元町	12	2.05%
寿町	16	2.74%	野本町	18	3.08%	元川町	5	0.86%
幸町	3	0.51%	花園町	16	2.74%	礼受町	4	0.68%
栄町	13	2.23%	浜中町	1	0.17%	無記入	32	5.48%
三泊町	2	0.34%	平和台	17	2.91%			
						計	584	100%

●封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月と学年をご記入ください



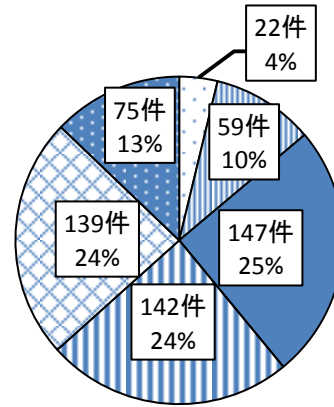
問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか



- 1人
- 2人
- 3人
- 4人
- 5人
- 6人
- 無記入

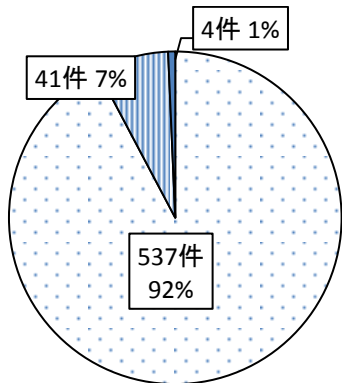


末っ子の年齢は？



- 0歳
- 1・2歳
- 3～6歳
- 7～9歳
- 10歳以上
- 無記入

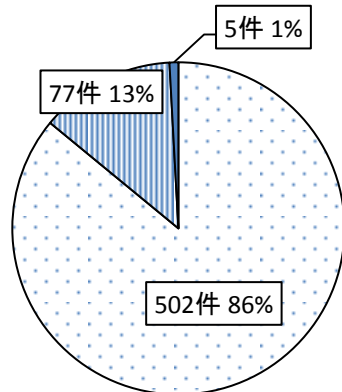
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか



- 母親
- 父親
- その他

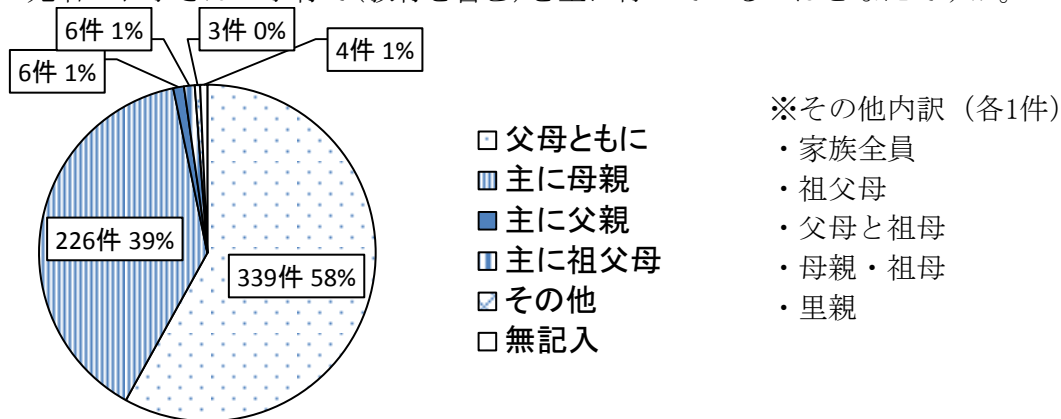
※その他内訳
 ・義祖父：1件
 ・祖母：2件
 ・里親：1件

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係は

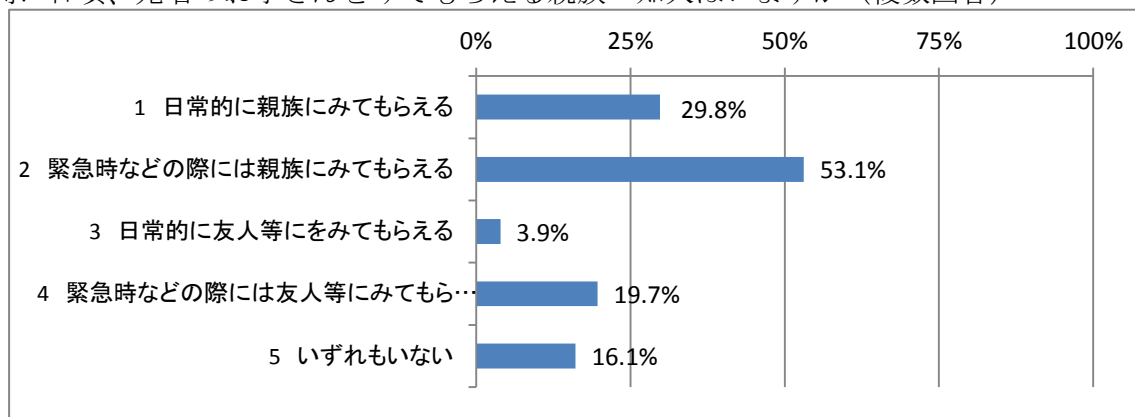


- 配偶者がいる
- 配偶者がいない
- 無記入

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

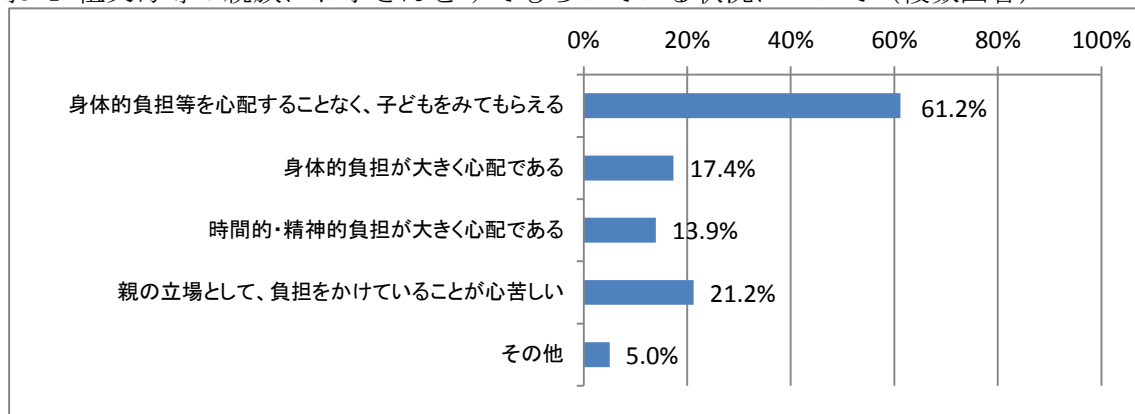


問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか (複数回答)



■ 問7の設定で1又は2を選択した方へ(対象484件のうち回答438件)

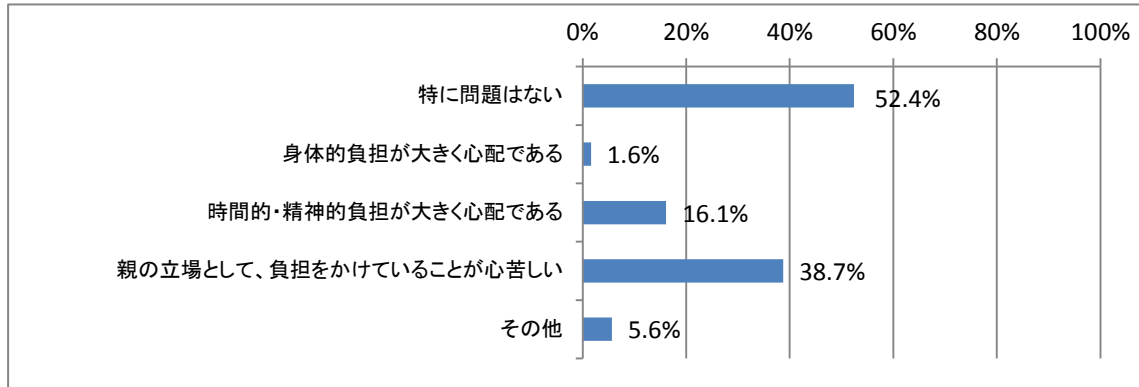
問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について (複数回答)



※ その他の主な記述

- ・遠距離なので往復の事故等が心配(2件)
- ・祖父母が仕事をしているため事前の打ち合わせ(連絡)が必要(5件)
- ・緊急のとき仕事を休んでもらっているのが心苦しい
- ・近くにいるわけではないので、来てもらうのが大変である。
- ・上の子をひいきして甘やかしてないか心配
- ・祖父母が色々と心配な面があり預かって欲しくない
- ・預けるのも近所ではないので移動時間がかかるのと、冬季は天候が悪いと預けに行けない

■ 問7の設問で3又は4を選択した方へ（対象138件のうち回答124件）
 問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について（複数回答）



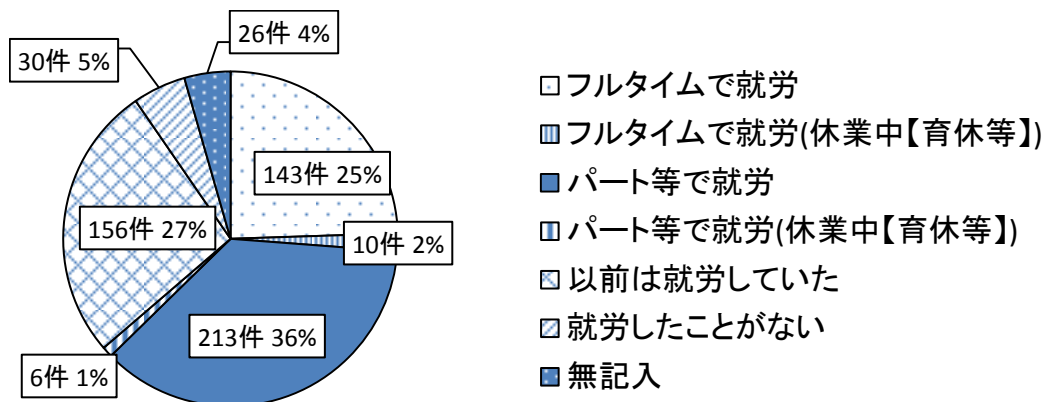
※ その他の主な記述

- ・あくまで緊急時なので。子供の安心感のため。
- ・お互い親がそばにいないので、どうしてもというとき本当に有り難い存在
- ・相手に予定がある場合は預けるところがない状況
- ・お互い様という協力関係で安心して預けるし預かることができる
- ・友人に子どもがいるので頼みづらい
- ・まだ預けたことがないのでわからない

●宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問9 保護者の就労状況をうかがいます

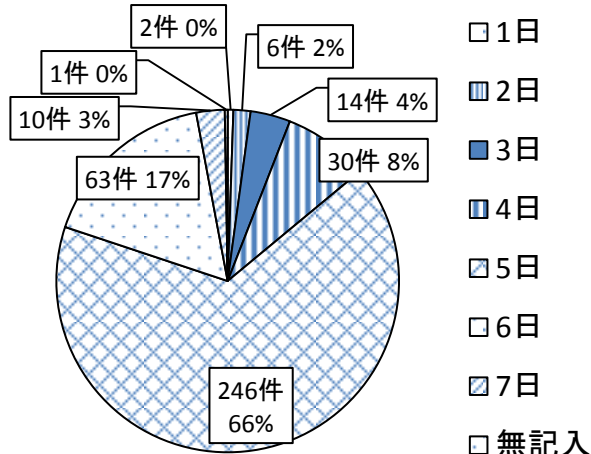
(1) 母親



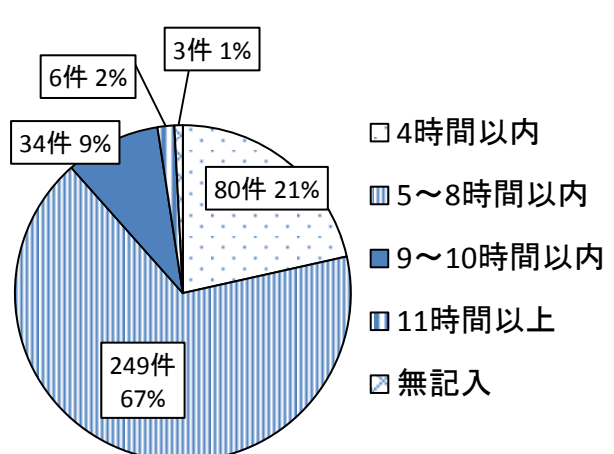
■ 問9 (1) の設問で就労していると回答した方へ（372件）

問9(1)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間」

【週当たりの「就労日数」】

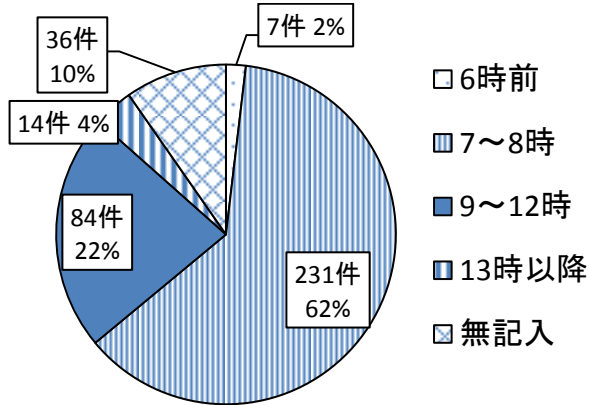


【1日当たりの「就労時間」】

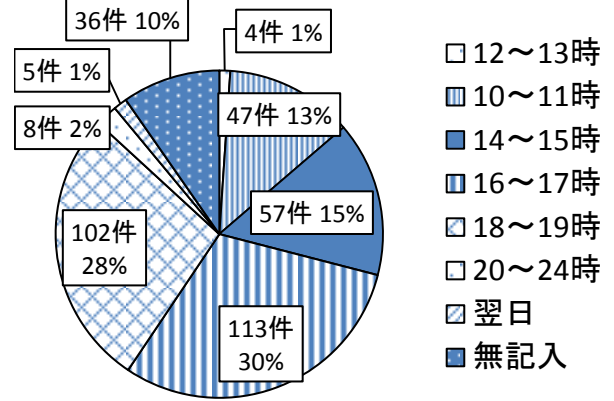


問9(1)-1 家を出る時間と帰宅時間

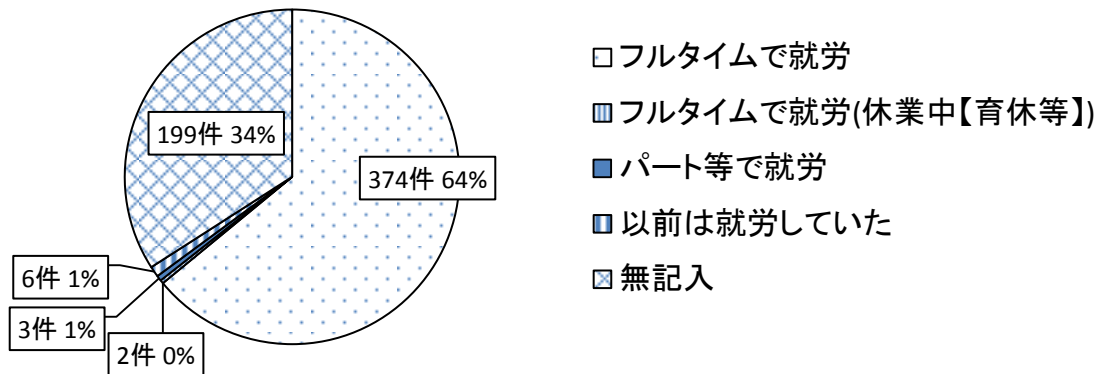
【家を出る時間】



【帰宅時間】



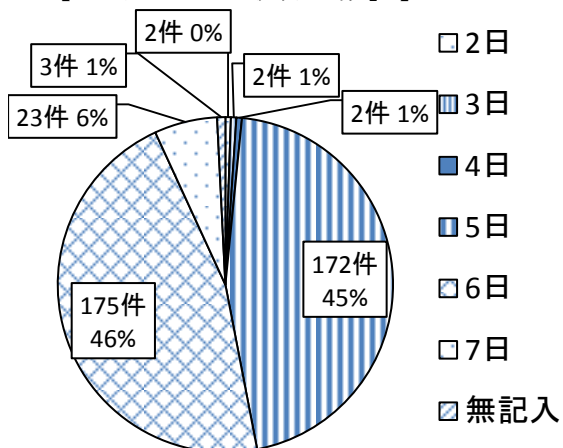
(2) 父親



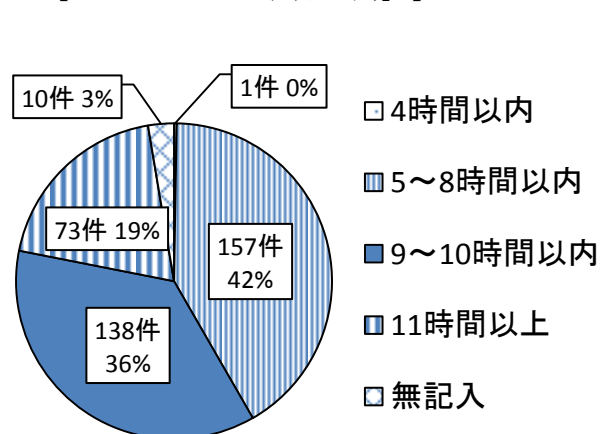
■ 問9(2) の設問で就労していると回答した方へ (379件)

問9(2)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間」

【週当たりの「就労日数」】

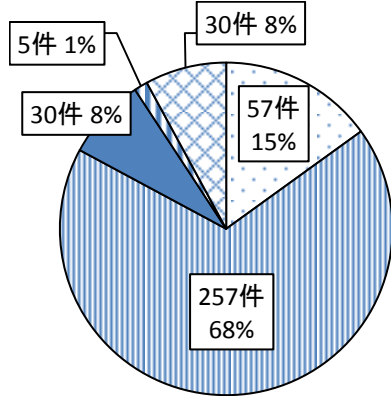


【1日当たりの「就労時間」】

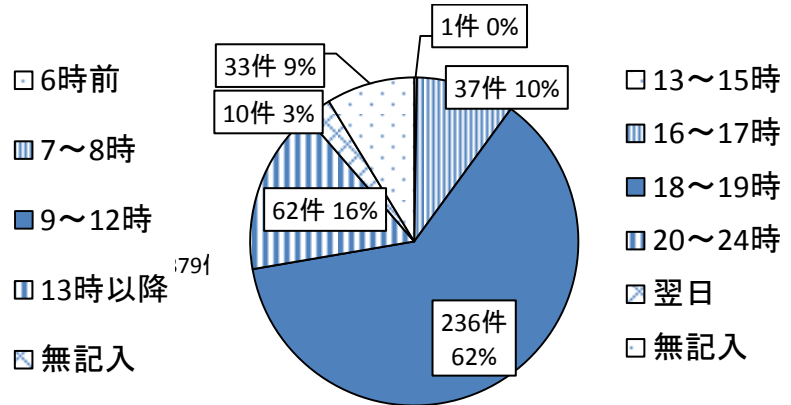


問9(2)-1 家を出る時間と帰宅時間

【家を出る時間】

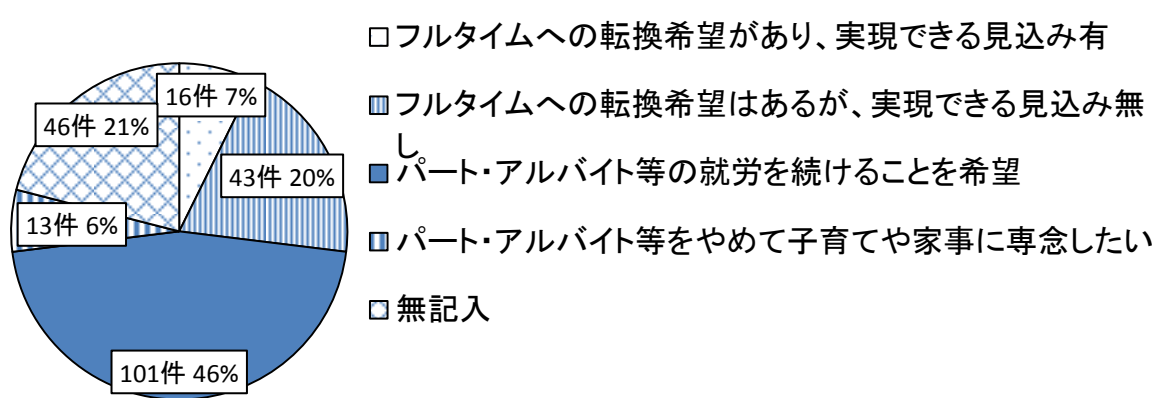


【帰宅時間】

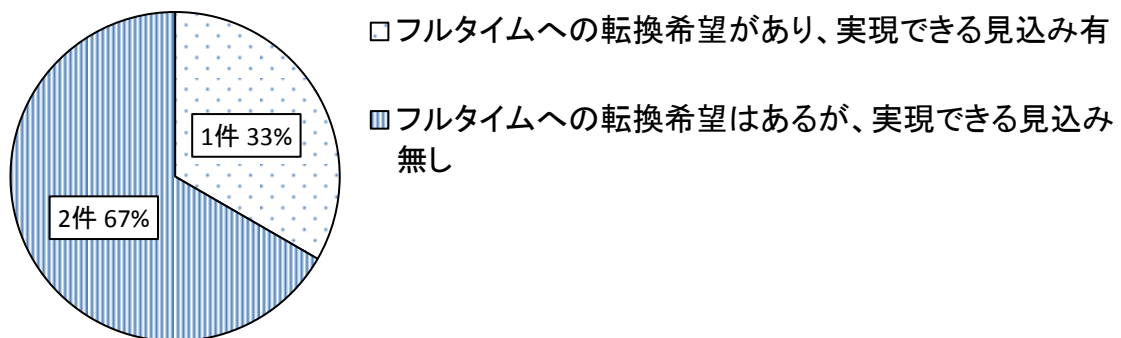


■ 問9 の(1)または(2)で「パート等で就労している」に○をつけた方へ
問10 フルタイムへの転換希望はありますか。

(1) 母親【対象219件】

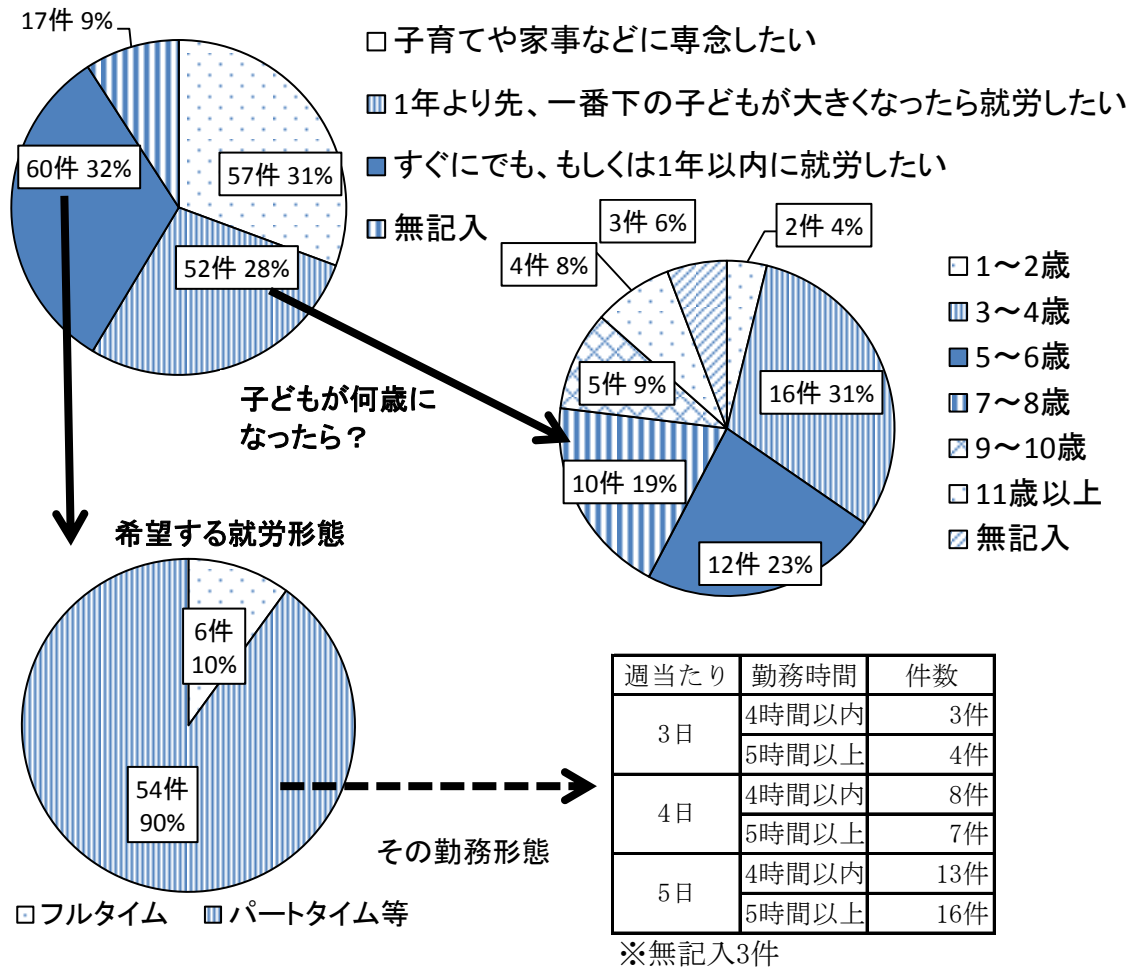


(2) 父親【対象3件】

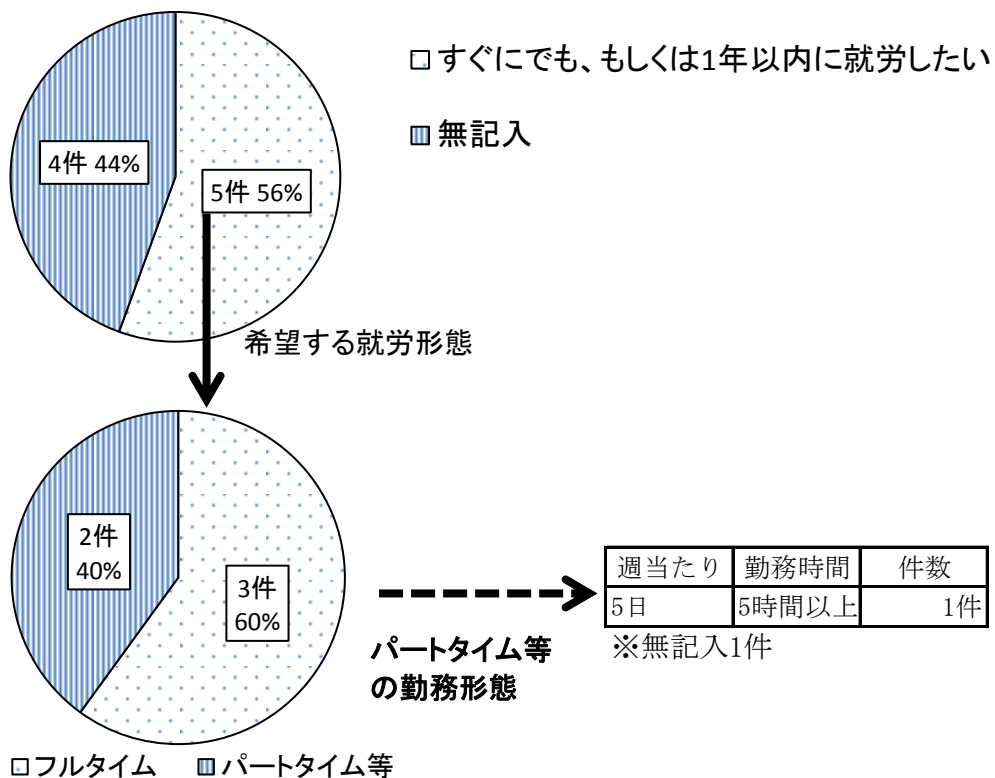


問11 問9 の(1)または(2)で「フルタイムで就労」「パート等で就労している」以外を選択した方へ、就労したいという希望はありますか。

(1) 母親 (186件)

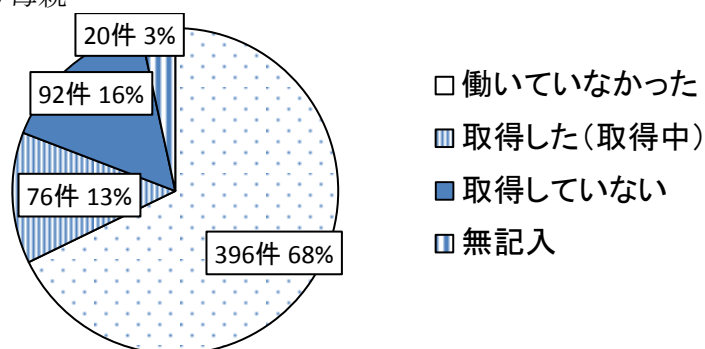


(2) 父親 (9件)

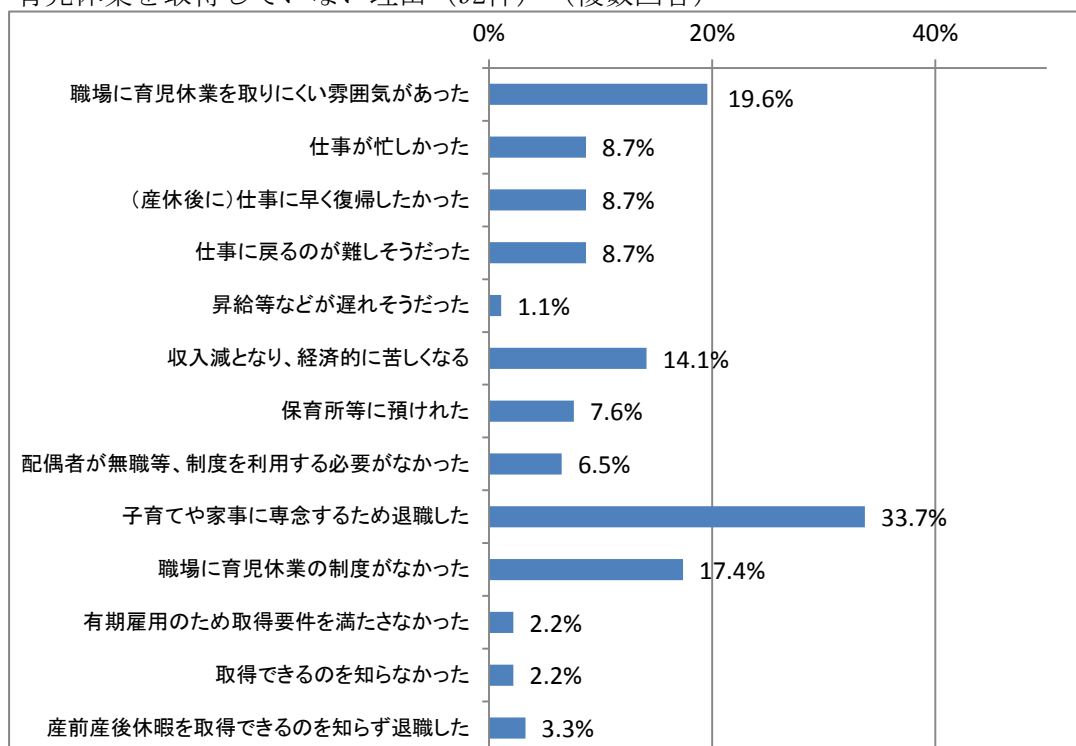


問12 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(1) 母親



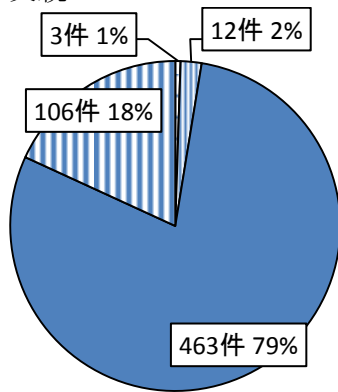
育児休業を取得していない理由（92件）（複数回答）



※その他の記述

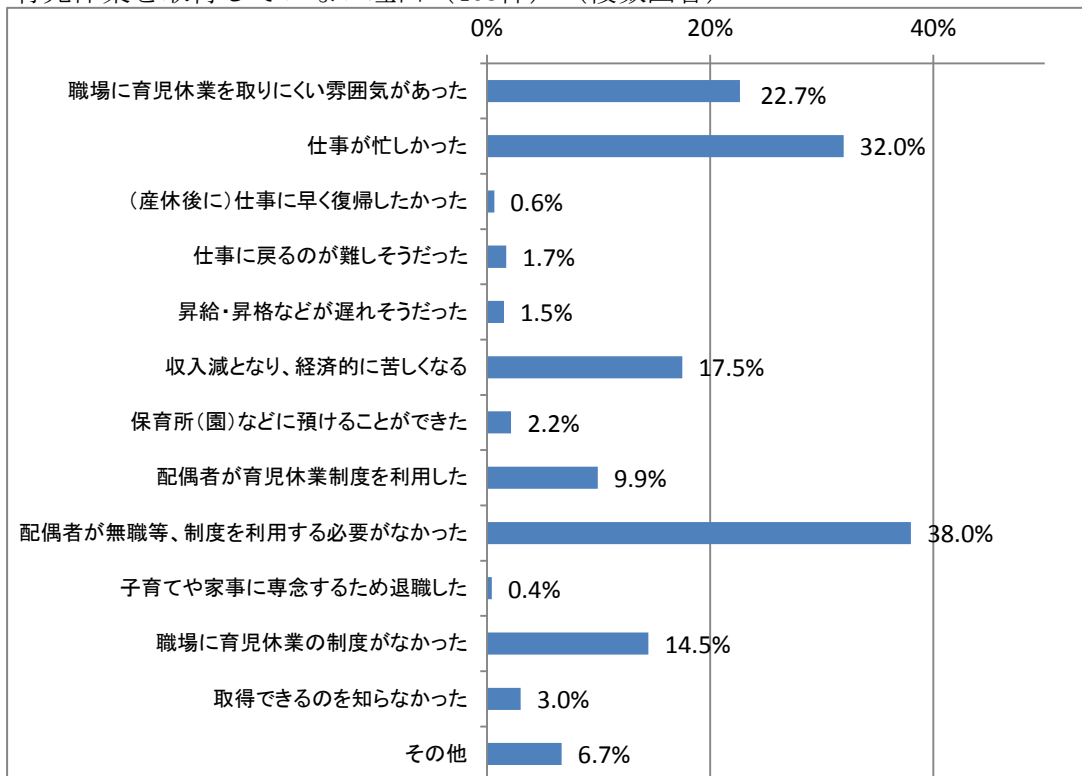
- ・あまりにも小さいうちから保育所に預けるのが嫌だった。小さい子が風邪をひいたりしやすいが、そのつど休みづらい。
- ・産休制度はあるが、2ヶ月の子どもをみてくれる人がいなかったので退職した。
- ・仕事を辞めさせられた
- ・子どもを預けるところがなかった
- ・職場へ戻った時、子供を保育所に預けたとしても、子供が病気の時にみてくれる人がいないので、働くのが無理だと思ったから。
- ・転勤で引っ越したため妊娠8ヶ月時に辞めた。それから働いていない

(2) 父親



- 働いていなかった
- ▨ 取得した(取得中)
- 取得していない
- 無記入

育児休業を取得していない理由（463件）（複数回答）

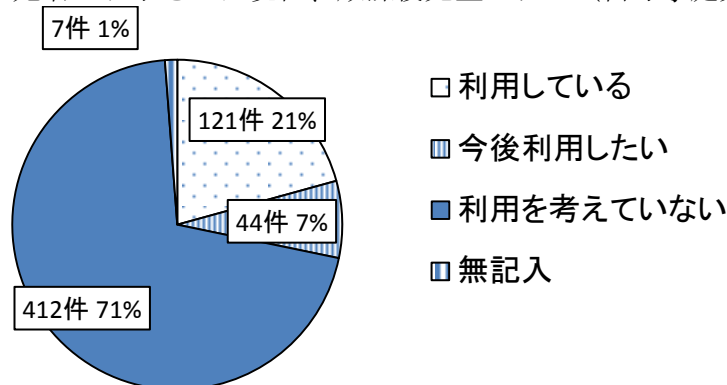


※その他の記述

- ・ 自営のため
- ・ 事業主であるため、仕事を休むと生活できない
- ・ 育児休業する程、育児に本当に困っているわけでもなく、どうしてももの時は休める職場であった
- ・ 社会的に取得する環境ではない
- ・ 自分が取得することを考えたことがない
- ・ 当時、育児休業という考え方が普及していなかった為
- ・ 育休をとらずとも、何かあればすぐ休みをとれる職場だから
- ・ 休日出勤の代休と、年休で休みを3週間とった
- ・ 親族にみてもらった
- ・ 夫は働くことが本業。他人に迷惑かけられないから

●宛名のお子さんの放課後児童クラブ（留守家庭児童会）の利用状況について

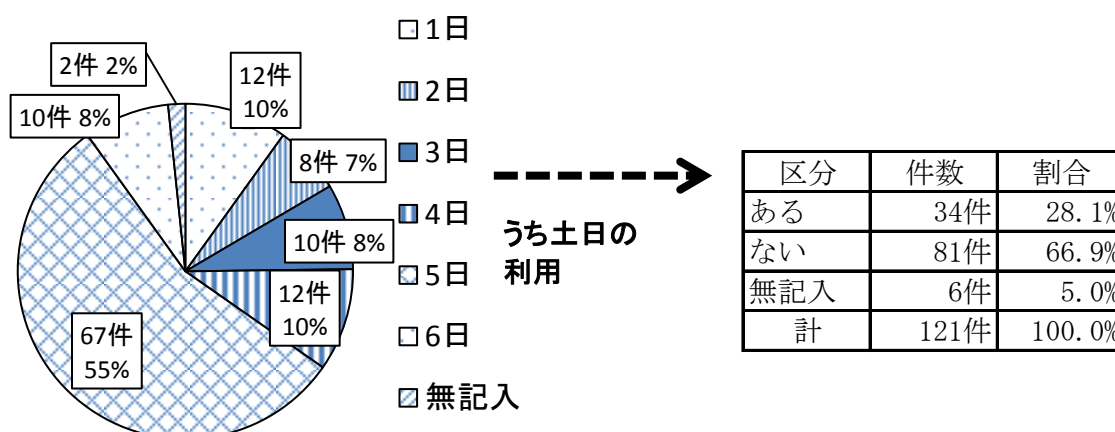
問13 宛名のお子さんは現在、放課後児童クラブ（留守家庭児童会）を利用されていますか



■ 問13で、「利用している」と答えた方へ（問14-1～問14-3）【対象121件】

問14-1 放課後児童クラブ（留守家庭児童会）の現在の利用状況について

【週当たりの「利用日数」】



【現在の利用時間】

(1) 平日の利用

下校時から

区分	件数	割合
16時まで	19件	15.7%
17時まで	63件	52.1%
17時30分まで	31件	25.6%
18時まで	2件	1.7%
無記入	6件	5.0%
計	121件	100.0%

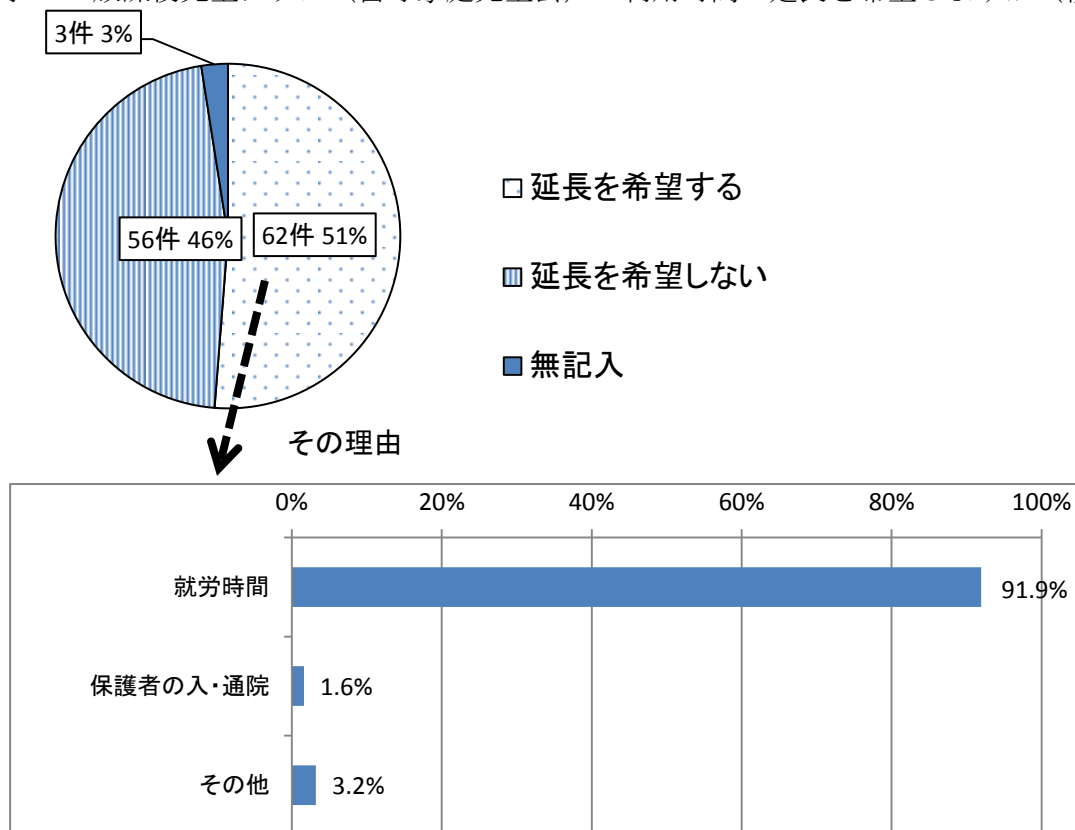
(2) 学校休校日及び夏休み、冬休みなど

利用開始時間

帰宅時間

区分	件数	割合	区分	件数	割合
8時30分から	4件	3.3%	16時まで	24件	19.8%
9時から	85件	70.2%	17時まで	50件	41.3%
10時以降	12件	9.9%	17時30分まで	26件	21.5%
無記入	20件	16.5%	18時まで	2件	1.7%
			無記入	19件	15.7%
計	121件	100.0%	計	121件	100.0%

問14-2 放課後児童クラブ（留守家庭児童会）の利用時間の延長を希望しますか（複数回答）



※その他の記述

- ・四年生が利用できないから
- ・朝玄関が開くのが8：45～

【希望する利用時間】（対象62件）

(1) 平日の利用

下校時から

区分	件数	割合
17時まで	3件	4.8%
17時30分まで	2件	3.2%
18時まで	35件	56.5%
18時30分まで	12件	19.4%
19時30分まで	3件	4.8%
無記入	7件	11.3%
計	62件	100.0%

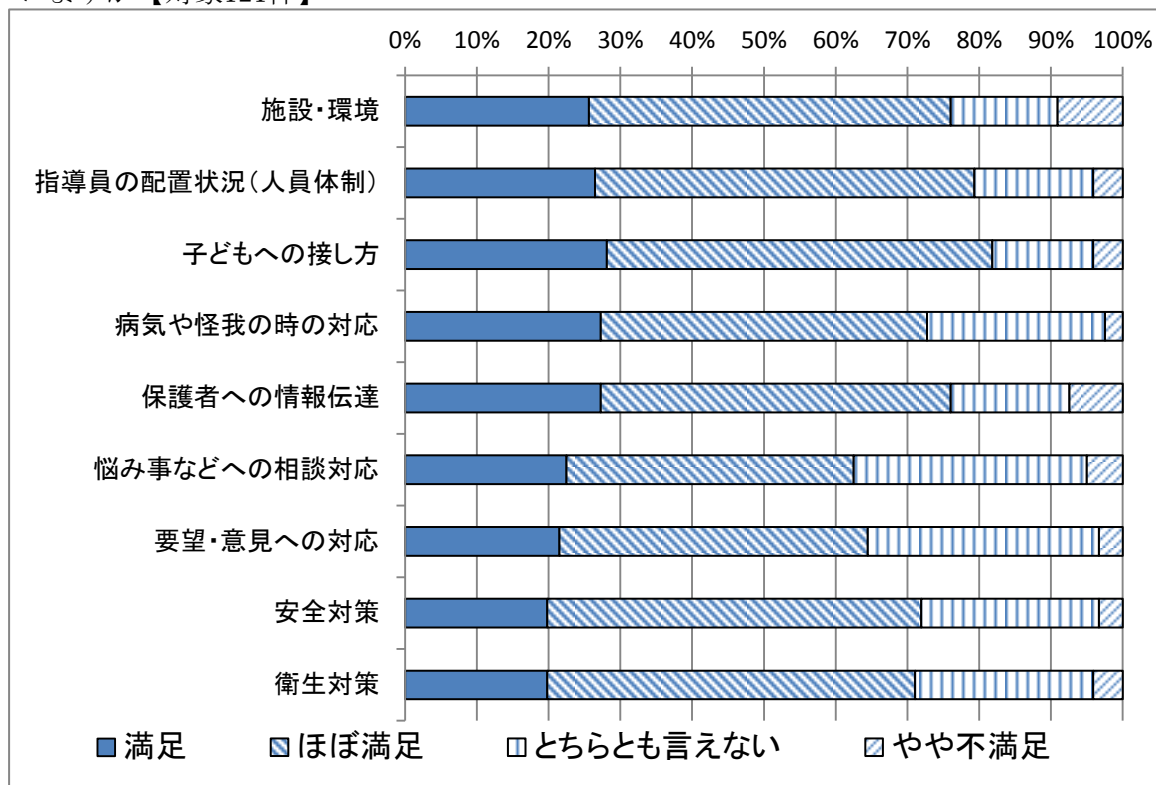
(2) 学校休校日及び夏休み、冬休みなど

利用開始時間

帰宅時間

区分	件数	割合	区分	件数	割合
7時から	1件	1.6%	16時まで	9件	14.5%
8時から	11件	17.7%	17時まで	13件	21.0%
8時30分から	11件	17.7%	17時30分まで	4件	6.5%
9時以降から	17件	27.4%	18時まで	11件	17.7%
無記入	22件	35.5%	19時30分まで	2件	3.2%
			無記入	23件	37.1%
計	62件	100.0%	計	62件	100.0%

問14-3 現在通っている放課後児童クラブ（留守家庭児童会）について、どのように感じていますか【対象121件】



■問13で、「今後利用したい」と答えた方へ【対象44件】

問15 今後、放課後児童クラブ（留守家庭児童会）の利用をする場合の希望利用時間

(1) 平日の利用

下校時から

区分	件数	割合
17時まで	16件	36.4%
17時30分まで	4件	9.1%
18時まで	14件	31.8%
18時30分まで	5件	11.4%
無記入	5件	11.4%
計	44件	100.0%

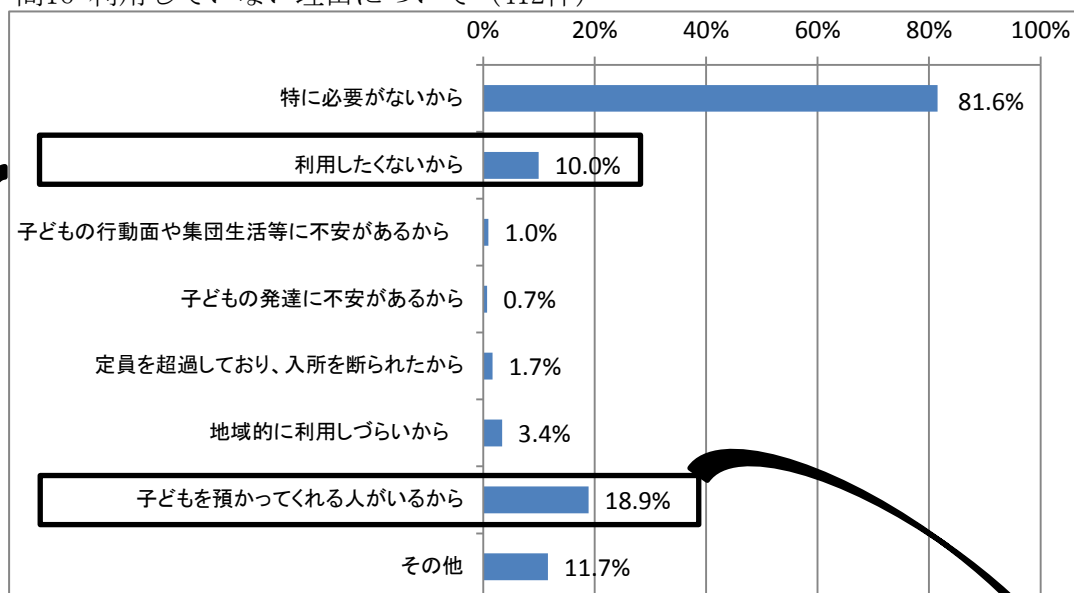
(2) 学校休校日及び夏休み、冬休みなど

利用開始時間

帰宅時間

区分	件数	割合	区分	件数	割合
7時から	1件	2.3%	12時まで	1件	2.3%
8時から	11件	25.0%	13時まで	1件	2.3%
8時30分から	11件	25.0%	14時まで	2件	4.5%
9時から	9件	20.5%	15時まで	2件	4.5%
10時から	5件	11.4%	16時まで	3件	6.8%
13時から	3件	6.8%	17時まで	13件	29.5%
無記入	4件	9.1%	18時まで	15件	34.1%
計	44件	100.0%	18時30分まで	2件	4.5%
			無記入	5件	11.4%
			計	44件	100.0%

■問13で、「利用を考えていない」と答えた方へ
問16 利用していない理由について (412件)



区分	件数	割合
保護者が利用したくない	5件	12.2%
子どもが利用したくない	33件	80.5%
無記入	3件	7.3%
無記入	41件	100.0%

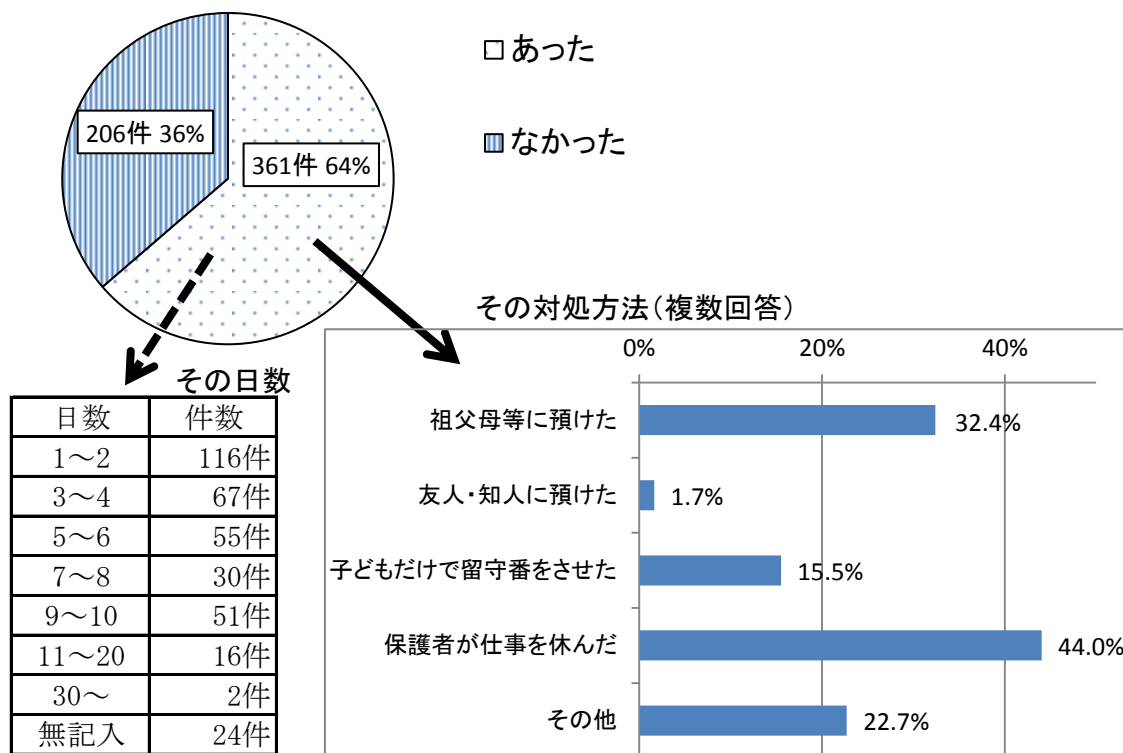
区分	件数	割合
祖父母	63件	80.8%
兄弟	4件	5.1%
友人	5件	6.4%
その他	1件	1.3%
無記入	5	6.4%
無記入	78件	100.0%

※その他の記述

- ・ 1～3年の人数が多く4年生以上は利用できないと言われたから。利用できないのは困る
- ・ 1～3年まで利用。17:30までにお迎えに行くは難しい。せめて18時に
- ・ 三年生までとなっている事と、上の子が行かなくなると下の子もいなくなった
- ・ 子供が自由に遊びたいと嫌がる
- ・ 就労の実態と預かり時間が全く合わず利用すると送迎のために仕事を抜けざるを得ない(職場に迷惑をかけてしまっていたので、途中で退会した)
- ・ 時間が短く利用する意味がないから
- ・ 少年団に入った為、利用するとしても、利用時間が短く、高学年になり一人で家にいることもできるようになった為。
- ・ 先生があまり好きではない
- ・ 利用していた時にトラブルが多かったため
- ・ 学校から直接行くありんこは利用していないが、一度帰宅してからいく事はある。利用してみたいが、利用規則などよくわからない。
- ・ 夏休み冬休みの利用開始時間が遅くニーズに合わない。通常の利用終了時間も早く就業終了時間と合わない。利用者のニーズに対応する検討もなされていないように思われ、様々な対応が他市と比べ遅れている。少数意見も尊重し検討することを望む。学童保育の利用時間について、利用者側の事を第一に考えて欲しい。長男にはもう不要だが次男以降の利用、これからの子育て世代に、より良き行政サービスになるよう考慮願う。

●宛名のお子さんの一時預かりのことについて

問17 この1年間に、子どもが病気や怪我で学校を休まなければならなかったことはありましたか



その日数

日数	件数
1～2	116件
3～4	67件
5～6	55件
7～8	30件
9～10	51件
11～20	16件
30～	2件
無記入	24件

※その他の記述

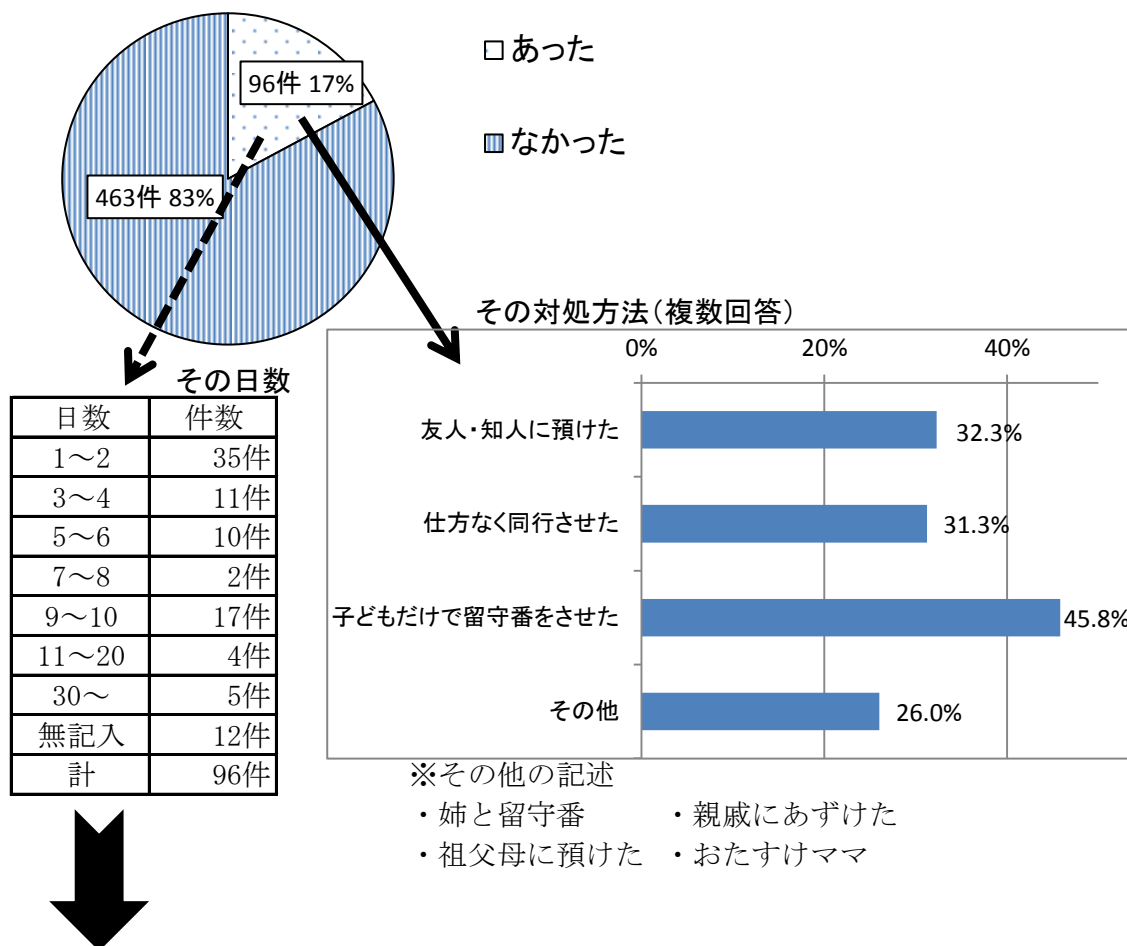
- ・たまたま自分の仕事の休みの日に休ませることが多かった
- ・親が居る
- ・職場に連れていった
- ・専業主婦なので対応できる

【専業主婦の項目がないため、「その他」に大多数が母親が対応となっている。】

◎上記の日数のうち施設等に預けたいと思った日数

日数	件数	日数	件数
0	81件	7	3件
1	13件	8	1件
2	10件	9	1件
3	15件	10	3件
4	1件	11	1件
5	8件	無記入	223件
6	1件	計	361件

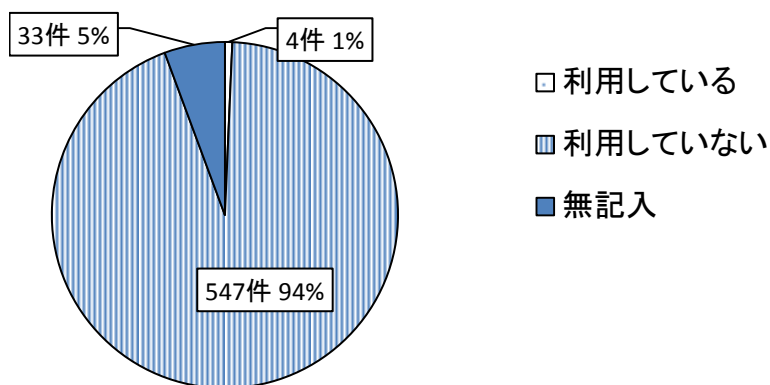
問18 この1年間に、保護者の用事により、一時的に子どもを家族以外に預けたことはありましたか



◎上記の日数のうち施設等に預けたいと思った日数

日数	件数	日数	件数
0	18件	7	1件
1	3件	10	2件
2	10件	15	1件
3	2件	50	1件
5	10件	無記入	48件
		計	96件

問19 ファミリー・サポート・センター事業をご利用されていますか。

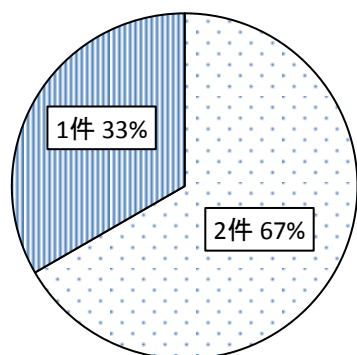


○利用している場合の利用頻度(回答数3件)

年当たり	件数	割合
1日	3件	75.0%
無記入	1件	25.0%

1回当たり	件数	割合
2時間	2件	50.0%
3時間	1件	25.0%
無記入	1件	25.0%

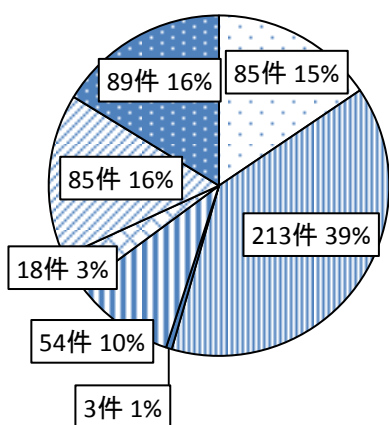
○その利用目的



- 兄弟の行事
- その他

※その他の記述
・趣味のため

○利用しない理由



- 料金の負担
- 他に預け先がある
- 今後利用したい
- 手続き方法がわからない
- 第三者に預けたくない
- その他

※その他の記述
・事業を知らない
・手続きが面倒
・特に必要性がないため
・周知が不十分では。学校経由の周知・説明会を開いてみてはどうか。
・病気の時に預けられない
・予約制なので急な時は無理
・料金の高さもある
など

今後利用したい場合の希望量(日/月当り) (3件)

2日	2件
5日	1件

●宛名のお子さんの放課後等の過ごし方について

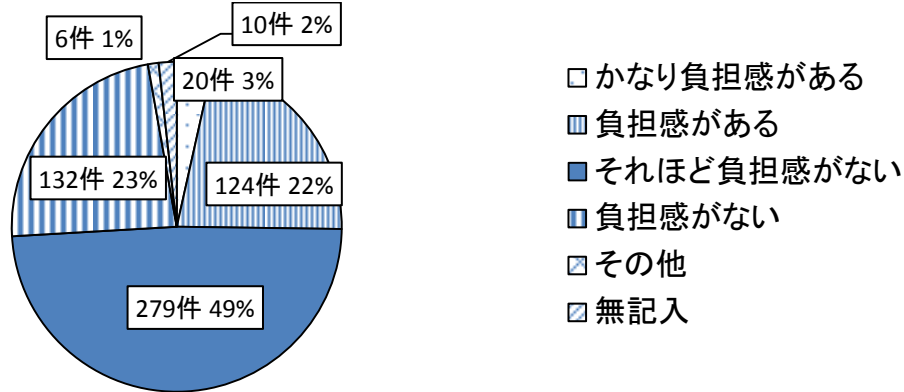
問20 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごされていますか（複数回答）

区分	件数	週当たり日数		割合
		日数	件数	
自宅	450件	1日～2日	118件	77.1%
		3日～4日	133件	
		5日～6日	154件	
		7日	45件	
祖父母宅や知人・友人宅	139件	1日～2日	96件	23.8%
		3日～4日	20件	
		5日～6日	20件	
		7日	3件	
習い事	278件	1日～2日	176件	47.6%
		3日～4日	76件	
		5日～6日	21件	
		7日	5件	
児童館	83件	1日～2日	46件	14.2%
		3日～4日	19件	
		5日～6日	18件	
放課後子どもクラブ	12件	1日～2日	4件	2.1%
		3日～4日	5件	
		5日～6日	3件	
放課後児童クラブ	98件	1日～2日	13件	16.8%
		3日～4日	17件	
		5日～6日	68件	
ファミリー・サポート・センター	0件			0.0%
その他（公園など）	91件	1日～2日	65件	15.6%
		3日～4日	17件	
		5日～6日	9件	

利用を希望する時間帯	件数	割合
下校時から16時まで	24件	24.5%
下校時から17時まで	64件	65.3%
下校時から18時まで	7件	7.1%
無記入	3件	3.1%
計	98件	100.0%

●子育て全般について

問21 日常、子育ての負担感をどう感じていますか

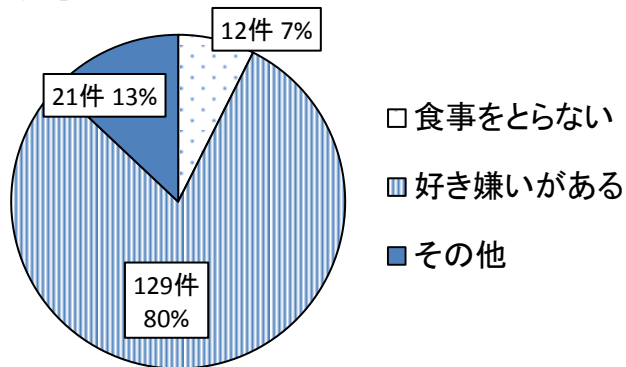


※その他の記述

- ・楽しい。負担と感じない。
- ・祖母に負担
- ・負担はあるが、自分の家族だから当たり前
- ・わからない
- ・子育てを負担というように思ったら親としてだめだと思う。この言葉嫌いです。

問22 子育てに関する悩みで普段感じていることについて

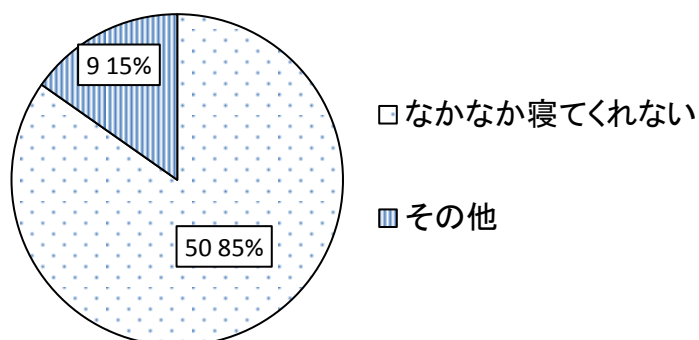
【食事】（162世帯が回答〔27.7%〕）



その他の記述

- ・アレルギーがある
- ・食べ過ぎ
- ・小食
- ・だらだら食べる
- ・食事のむらがある
- ・姿勢・マナー
- ・自身が料理が苦手なため、あまりおいしくない

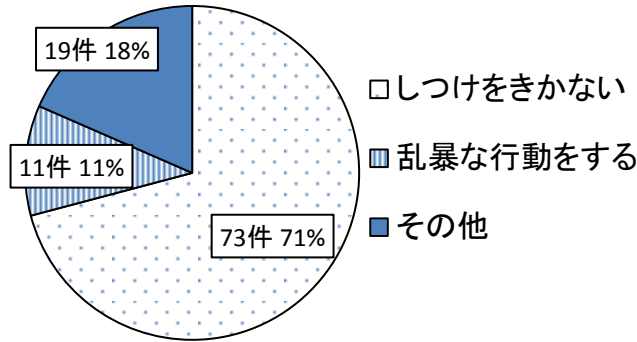
【睡眠】（59世帯が回答〔10.1%〕）



その他の記述

- ・朝起きられない
- ・夜更かし
- ・仕事上、寝る時間が遅くなる
- ・時々起きて不調を訴える
- ・放課後寝てしまう
- ・おねしょ
- ・寝る時に一緒にいてやれることが少ないためわからない

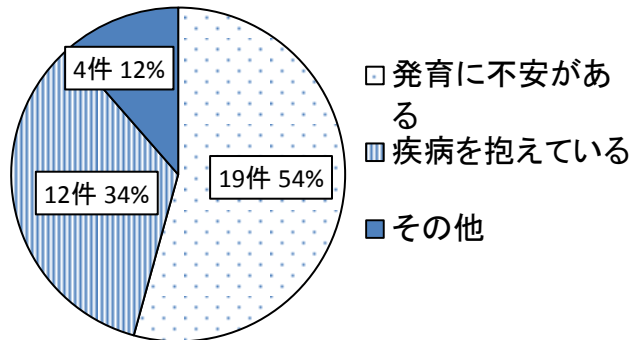
【行動】（103世帯が回答 [17.6%]）



その他の記述

- ・乱暴な行動・言動
- ・すぐキレることもある
- ・思うようにいかないと泣く
- ・なかなか勉強しない
- ・行動が幼い
- ・自らの主張が苦手。
- ・集中力がない
- ・片づけができない
- ・友達とケンカが多い

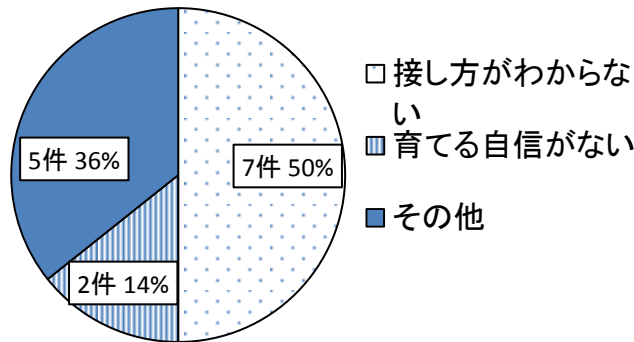
【発達】（35世帯が回答 [6.0%]）



その他の記述

- ・成長痛がひどい
- ・体が小さいこと
- ・発達のこと
- ・肥満

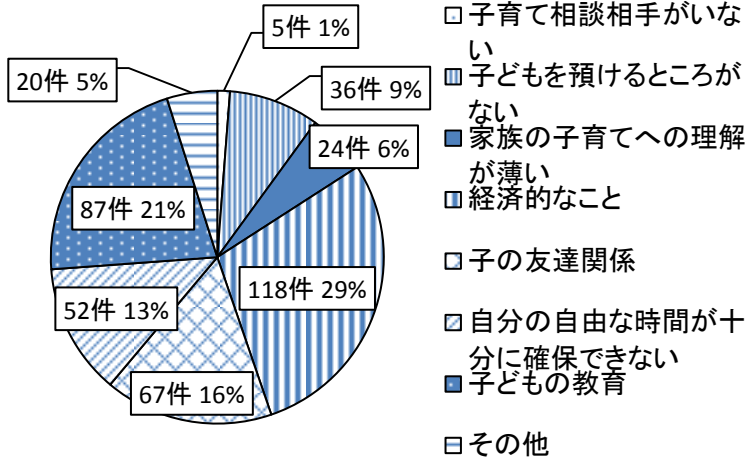
【養育】（14世帯が回答 [2.4%]）



その他の記述

- ・学校に歩いて登校したがない
- ・時々、学校を休みたがる。
- ・親の責任
- ・性格が難しい
- ・反抗期？
- ・子どもに対して言葉の暴力を浴びせてしまう。抑えられない

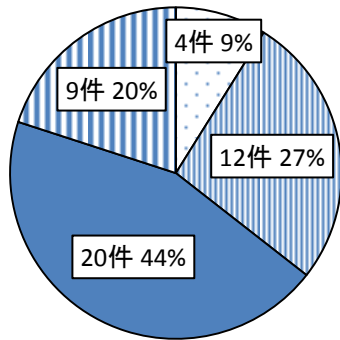
【その他】（262世帯が回答 [44.9%]）



その他の記述

- ・子どもと接する時間を確保できない
- ・子どもの学校の教員の、教員らしくない発言と行動
- ・自分の体力があまりない。自分やどちらかの子どもが入院になった場合、残された子供と家の事を頼める人がいない
- ・これからの人生夢を持ってない
- ・公園の遊具などの破損・撤去が多く、安心して楽しめない
- ・相談できる機関はあるが、本当にこちら側の気持ちを理解してくれているかは疑問

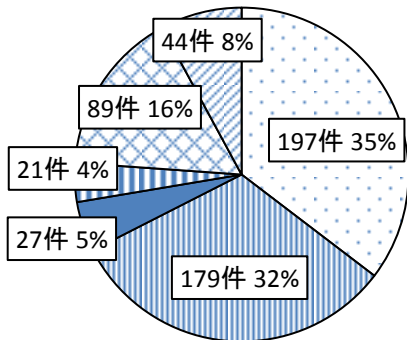
■問22の【その他】「子育て相談相手がいない」にを回答した以外の方へ
 問23 子育てに関する相談相手について
 【行政機関】（42世帯が回答〔7.2%〕）



- 市役所
- ▨ 子育て支援センター
- 児童センター
- ▨ その他

その他の記述
 ・ 関係行政機関
 ・ 学校
 ・ 通園センター
 ・ 病院
 ・ 保健師

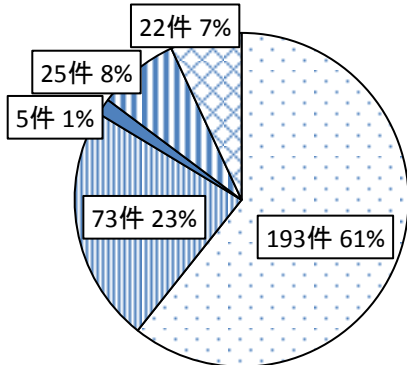
【家族】（294世帯が回答〔50.3%〕）



- 配偶者
- ▨ 父母
- 祖父
- ▨ 叔父叔母
- ▨ 兄弟
- ▨ その他

その他の記述
 ・ 家族
 ・ 学校・保育園の先生
 ・ 義母等の親族
 ・ 娘

【その他】（231世帯が回答〔39.6%〕）



- 友達
- ▨ 地域の知り合い
- 専門機関への相談
- ▨ インターネット
- ▨ その他

その他の記述
 ・ 家族など
 ・ 周りに同じような状況の人が居なく、わかってもらえないと思う
 ・ 保育園の先生
 ・ 友人など
 ・ 通園センター
 ・ 習い事の先生
 ・ 職場の上司
 ・ 児童相談所・学校
 ・ 病気などの症状を調べる時はインターネットを利用している

問24 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と考えていますか

●経済的支援について

- ・18歳未満の医療費負担軽減と、保育料の補助制度
- ・経済的な理由で子育てや教育に格差がない様、援助を受ける制度や就業先の基本給（子育て期間のみ）の上乗せの制度があったらありがたいです
- ・病院代は小学生から3割なので、かなり負担がある。義務教育の間は1割だと助かる。（実際ちょっとした風邪なら、市販薬ですませて、長引かせたりする）
- ・アレルギーの子どもが多いのに、通院費の支援がないので子どもの病院代の負担を軽くして欲しい。治すのも治せずにあります。
- ・うちは母子家庭なので経済的な負担がとても厳しいです。母子の手当も毎年減らされています。学用品等の補助（スキー用品）も数年に一度ではなく、もう少し増やしてもらえれば助かると思います。子どもはすぐ大きくなるので結局、次の年には買い替えなければならないんです。年に2回のために買い替えるのはつらいです。
- ・働かなければ生活ができない（子育ても）保育園入園するが留萌の保育料が高い。高い保育料を払って仕事をして何もならないとなると保育園に入れられない。子どもはたくさん欲しかったが、生活することが優先で子どもを産めない。医療補助、保育料の補助など充実した町ではない。
- ・給食費は無料にし、未払いなどでもめない対策をとってはどうか。留萌は後手にまわる事が多い（子育て関係特に）。子育て環境が充実しないと若い人は入ってこない。医療費の小学生の負担も多すぎる。無料もしくは一割にするべき。
- ・住んでいる場所的に、車がないと何もできない所なので、小さな子どもを3人連れて病院への通院やは一とふる（健診）等、バスの本数も少なくルートがない場合も多く、タクシーを使わなければならないことが多くあります。正直、タクシー代を考えると通院も躊躇したくなることはよくあります（体に関わる事なので、シブシブ利用しますが）。こどものいる家庭へのタクシー割引制度などがあると、本当にありがたいなといつも思っています。
- ・児童手当を家族の収入として考えられると困る。税金などが高すぎて結局子どもに使いたいのにならぬ所に使わなければならない。今の時代ボーナス・手当などもらえるのは公務員・国の仕事をしている人だけです。
- ・前まで、子どもに手当で13,000円もらっていましたが。急にそれがなくなり、10,000円。昔の人は、社会が潤っていたので、今の人たちは（こどもが居る）は、少ない給料でフルタイム以上働いて。私も働いてようやく生活しています。市が何らかの対策をしていただかないと子ども達と過ごす時間や子ども達に我慢をさせないなどのことをして頂きたいんです。留萌市は、遊ぶところが全然ないです。

●一時預かりについて

- ・ありんこに入っていないなくても、保護者の急な用事の時に、預かってくれる場所が欲しい。特に冬は低学年だと帰宅後、留守番をさせることはストーブなどもあり心配。児童館などへ直接帰宅させられると助かる。20時頃まで食事つきで預かってくれる施設（急な時だけ）があると、母親や兄弟の入院の時でも対応できるので助かります。
- ・気軽に親たちが子どもを預けられるような支援があれば精神的にも楽になると思う。
- ・転勤族で近くに祖父母等が居ない場合に、平日だけでなく、土日や夜間等にも一時預かりができるサポートがあるといいかと思えます。

- ・他にも小学校にトワイライトスクールがあり、年300円程度の保険料を支払っただけで、18:00まで預かってくれ、放課後も安心でした。留萌にも安心して子育てができる補償がぜひあるとよいと、つくづく感じます。
- ・自分には協力してもらえ家族がいるが、地元の方じゃない方は子ども（兄弟姉妹）や本人が体調悪いなど、協力してもらえ機関がなく、苦労している様です。体調不良の子どもを預かってくれる施設があると、仕事をもつ親も助かると思います。
- ・長女の学校行事や用事のために毎日小さい子2人を連れて行っています。預かってもらえところが近くになく毎回大変です。時には、小さい子がいるがために学校行事に参加できない事が多々あります。利用料を支払えば預かってくれるところはありますが、一時間の利用料が高く、2人ともなると支払できません。各家庭の収入状況をみて、補助が出てくれるとありがたいです。スポーツにかける物・施設など。留萌管内の大会を見ても、留萌市のチームは弱小です。遠別・羽幌はスポーツは何でも強く、またスポーツや子どもにかけるお金もすごいです。少し、見習ってほしいです。
- ・気軽に小さい子どもを預けられる保育園や幼稚園がないので不便。誰も預ける事ができないと美容院など行きたくても行けない。子育てしている中でのストレスを発散できないのが残念です。

●病児保育について

- ・病気（子ども）などで、出席停止期間に病状が落ち着いている時や、仕事で急に遅くなって留守家庭の迎えの時間が間に合わない時などに預かってもらえる場所
- ・病児保育があればとてもうれしい。こどもが病気なので預けるのはとても心苦しいが、どうしても休めない仕事の状況などあるため。
- ・子供が病気になった時に病後児保育をしてくれる事業があれば母親はもっと仕事が安心してできると思います。なかなか休みづらいと思うので。

●児童館について

- ・留守家庭児童会の機能が児童センターではなく、学校内または学校にもっと近い場所にあれば良い。預かり時間ももう少し遅くまで（18:00~19:00くらいまで）だと良い。
- ・留守家庭児童会の充実。例えば、定員を増やして3年生までOKとか。でも児童館の設備の問題（広さ）などでむりなのかな・・・と思いつつ、入会できる子は増やして欲しい。児童館の利用時間も18:00まで延長して欲しい。
- ・児童センターの利用時間。学校が夏・冬休み時、急に休校になった時9:00からの利用は遅いし、職場に連れていくしかなかった。現在は学年も上がり、9:00になってから一人でもしくは友人と行っているが、1年生の時は、無事に着いたか心配だった。（特に冬期間それは現在でもある）児童センターの利用時間をもっと早くして欲しい。このような考え方の人は働く両親全員が感じていると思う。利用料金を払っているので、その部分はもう少し考えていただきたい。
- ・共働きの家庭が多いと思います。放課後の時間を姉妹だけで過ごしているのですが、児童館を6年生まで利用できるようにするとか。地区ごとに小さい遊びに行けるような場所があればいいと思う。会館などを利用できると子どもの遊び場、他の子と接する機会も増えていいと思う。お互いの家に遊びに行ったり、来たりもトラブルの元になると思うので、会館などが一番良い。

- ・天候が悪く臨時休校の場合児童センターも、学校と同じ時から開けて欲しいです。母親が仕事の場合、吹雪で学校は休みなのに歩いて児童センターに行かせるのは大変危険だと思う（登校時間は天候回復している場合があります）
- ・子どもの行動面や集団生活等に不安があり、以前は時々利用していたが家から遠いのと送り迎えが大変なこと、高学年になって時間がなくなり、放課後児童クラブを今は利用していない。本当は集団生活に慣れさせるためもっと利用したいと思っている。
- ・今の学童保育は、とても安心して預けられます。ありがたく思っています。4年生から急にひとりで留守をさせなければならないので、今から不安・心配です。あと1年は学童保育でできれば少しは大人になってくれて鍵の閉め忘れなどなくなるかな・・・と思うのですが。
- ・児童館に登録したかったが定員がいっぱいで断られました。児童館を増やすか、定員を増やしてほしい。

●遊ぶ施設について

- ・公園などで遊ぶ場所(近くに公園がないため、遊具に触れることが少ない。キケンという理由で、できない遊びが増えている)
- ・公園があまりない。あっても遊具が使えない・狭いなどで公園でゲームをしている子どもが多くかわいそう。
- ・雨の日なども、思いっきり遊ぶことの出来る大型室内遊技場があるとよい。（旭川のわくわくエッグなどのようなもの）無料にしなくても有料でも良いと思う。わざわざそういった所で遊ぶために、遠くまで出かけ、そしてそこで買い物するので、こういう施設があれば市内で買い物もするかもしれない。市も潤うのでは？今すぐに必要なものがなく（プールもきちんとしていない。スキー場も）さほど必要ではないドックランなど、市のお金の使い道に疑問を感じる。次世代の子どもたちに、子育て世代にとよく言うが、あまり感じられず残念。海に宿泊施設を・・・と言っているのも本当に疑問。
- ・小4～高学年・中学・高校と子ども達だけで（お友達などと一緒に）安全に行動する場所を作って欲しい。たとえばスキー場に行く為、冬休み中毎日バスを運行して欲しい（各小学校を停留所にして）。毎日スキー学校をして欲しい。市内を運行するバスを使って図書館へ行ったり、ふるさと館へ行ったり、気軽に利用できればと思います。
- ・今の子どもは家の中で遊ぶことが多く、体を動かせる事がないのでスキー場だったり、プールだったりがあるとそういう機会が広がるのでは・・・と思います。また市としても色々な事をされているとは思いますが、それが情報として伝わってこないのが学校などを通してPRをもっとしていただければいいかとも思います。

●働く環境について

- ・まずは働く場所、働きやすい環境を作り、大人が普通に生活できるようになることが一番大切です。それができない場合小さなことから全てをあきらめやすくなるから。
- ・まだまだ働く女性への理解は少なく感じています。小さい子供は急に発熱することも多く事前に休みをとるといっても急な休みも取りやすい職場環境を整えてもらえたらうれしいです。
- ・まだ仕事をしていないので、それほど問題ないのですが、働いていたら預ける所の選択肢がもっとあるといいと思います。時間もケースバイケースで、預かってくれるところがいろいろあるといいですね。

●相談場所について

- ・健診時など不安を持っている母親等の相談相手になってもらいたい。専門的な知識がある人がいると安心。
- ・は一とふるの1歳児健診でひっかかる項目があった時1ヶ月後に来てくださいとだけ言われ、発達でどのような事に影響するのかなど具体的な説明もなく「来てください!」とだけ言われ不安になりました。なので、特に初産の母親は不安なことが沢山あるので、もう少しフォローや説明などしてあげた方がいいのではないのでしょうか?
- ・核家庭化が進む昨今、それぞれ親族にも生活があり、「困ったときはお互い様」という言葉より、「自己責任」が当たり前の風潮の世の中です。気軽に相談できる場所や急な事態に頼れるサービスが行政であると良いと思う。
- ・学校や幼稚園に行ってる時は先生と話せばいいので、困らない。産後退院してから入園までは親戚や友人がいないと孤立してしまっ、不安になる人が多いと思うので電話相談やウェブでというだけでなく、誰かと会って話す方がいいと思うので、訪問したりセミナーみたく集まってみたりするとさみしくないと思います。
- ・子供が学校であった出来事を聞いてもあまり話さないのがママ友ができるような場を作ってほしい。転勤族なので幼稚園だとママさんに会う機会が多いけど、小学校に行ったらあまり会う機会がなく学校の情報が入りにくいから。
- ・私は面倒臭がりなので、強制的なものではないとなかなか自分からは動けないと思う。子育てをする人たちが自らの意志だけで集まる場だけでなく、子どもの検診の回数を増やすと良いのではないかと思う。自分のためだと重い腰も、子どものためなら少しは軽くなると思います。
- ・今までは一とふるでいろいろ相談など話をきいてもらっていましたが、小学生になったらなくなり、せめて低学年まであったらうれしいです。は一とふるの友達と話していたころは心が楽でした(子育ては苦ではないが)

●学校について

- ・食べ物にアレルギーがあるため、給食でほとんど食べられない日もある。(お弁当やおにぎりを持たせているが)卵料理プラス牛乳料理の日があったり、乳製品ばかりの日があったり、アレルギーの子への配慮が欠けていると思いました。卵、牛乳料理があつて仕方ないのですが、プラスするならだれもが食べられるメニューにひとつだけでもしてくれるとありがたいと感じます。栄養士さんは知識があるのに、少人数のアレルギーの子はどうでもいいのかなと感じずにいられない6年間でした。アレルギーの子に対する給食支援にして欲しいです!!
- ・挨拶や話し方を学校の中でも教えて欲しい(少し厳しく)。もっと元気に声を出すことで子どもの中の自信やストレス他が改善されていくと考えます。
- ・スキー学習・プール学習の回数を増やしてほしい(スポーツへの意欲を付けさせて欲しい)

●その他

- ・母親それぞれ色々な悩みがあると思います。心のケアが大切だと思いますが、話を切り出すまで時間がかかります。でもそういう場が沢山あったらいいなと思いました。
- ・子育てする者(親)の責任感・意識づくり。親だけでなく地域の住人での子ども達の見守り・体制作り。

- ・児童手当の金額アップ！どうせ無理だろうけど・・・かわいいだけじゃ子どもは育てられない。

●一時預かりについて

- ・ファミリー・サポート・センター事業（おたすけママ）は、前日までの予約制なので急用ができた時に、すぐ利用できないのが不便。
- ・サポートセンター事業等知らないことが多い（周知不足）。
- ・パート勤務している人のための、子どもをみてる施設があれば良い。
- ・ファミリーサポートの料金が高すぎるので値下げして欲しい。
- ・一か所でいいので、年中無休24時間体制の子どもを預かってくれる場所があると助かります。公務員の方が多い地域なので祖父母が遠方の方も多と思います。
- ・市の一時保育がないのはおかしい。他の自治体ではできるのに、留萌だけできないはずがない。通勤族の多い留萌では預け先がない人がたくさんいます。一刻も早くなんとかすべきです。
- ・両親が働いている家庭が多いのに、子どもを預かってくれる施設が少なすぎると思います。児童センターも人数が多すぎると思います。もう少し少人数で子どもを預かってくれたり、帰宅後行ける場所があってもいいと思います。

●病児保育について

- ・インフルエンザ等で学級閉鎖になった時、我が子が症状が出ていなくても休みにになってしまう。感染を広げない為に必要なのですが、我が子が元気なのに学級閉鎖だから・・・とは休みを取りづらい。そんな時に預ける公共機関があるといいなと思う。市立病院内に病理保育をしてくれる場所があると便利。カンファレンスルームとか使用している感がない。もったいないので活用してください。側だけ立派だけど中身は・・・
- ・子どもが病気になった時に預かってくれる人・場所があると自分が働く時にありがたいと思います。留萌にも是非作って欲しいです。
- ・病気回復期に、子供を預けられるところがあればいいと思います。
- ・風邪で休む時に見ていただける施設やサポートが欲しいです。

●児童館について

- ・児童センターの閉館時間をもう少し臨機応変に対応して欲しい。例えば、午後は13時からでないと開けてくれないので、寒さのなか子供達が玄関前で待っていることなど。そこまでする必要はあるの？と疑問です。
- ・児童センターを利用していますが、やはり17:30までにお迎えに行くのは難しい状況です。高学年になれば、不安も少し軽くなるかとは思いますが、低学年の親としては暗くなってからたった一人で帰宅させることが怖いので、一人で留守番をさせることも考えはじめています。冬になり、道路状況もますます悪化するため、利用時間の延長を強く望みます。
- ・児童館の時間延長（8:00～18:00は必要）。児童館の一般の保護者でなく、保育士・子どもの心に配慮できる専門職の配置。児童館での学習支援強化（他町で塾に通えないからと取り組んでいるところがあった）

- ・児童館（留守家庭）の時間を延長してほしい。特に休校日は9：00～の開館だと送っていく事もできず、子どもが開館前に着き、待っていることもある。住之江児童館は4年生より自由来館となるため、留守家庭としては不便。度々不審者情報もあるのでスクールバスがあると便利だと思う（悪天候時も含め）
- ・共働きのため、子どもの学校が休みの時の児童センター利用時間が9：00開始だと、一人で鍵をかけていかななくてはならず、心配です。保育園と同じく8：00からだとも助かります。終了時間も17：30は（特に）冬だと間に合わず、18：00にしてくれると余裕をもって迎えに行けます。早急に改善していただきたいです。
- ・留守家庭児童会。仕事に支障をきたしています。何で、朝8時位から預かってくれないのですか。私の仕事が8時30分からなので迷惑をかけています。夜も、18時まで預かって下さい。仕事をしているお母さん達がみんな振り回されていると思います。どうにかしてください。児童手当が4ヶ月に1回支給だし。医療費(小学校6年生まで1割とか)どうにかしてください。お願いします。そんな事で動いてくれないなら何故留萌に居るのかわかりません。後、学校への道。雪がまずいです。子ども達が通る道なのにあまりにも狭いってどういふことですか。事故にでもあったらどうするのですか。車を運転する人だって、除雪がちゃんとなっていないと運転できないです。留萌市はとにかく除雪が雑です。今回は調査でしょうが、留萌は子育てしている人に何のメリットがありません。調査だけではなく、何か話し合い(学校とかでも良い)してほしい。
- ・現在小学2年の子どもがおりますが、共働きのため平日の下校後は留守家庭となっております。勤務終了時間の関係上、児童館に預けた場合閉館時間に間に合わず預けられません。下校後からは一人で自宅で留守番をしている状況にあり、今後の子どもの事、仕事の面で不安が大変あります。児童館の閉館時間がもう少し遅ければ預ける事も可能になり、安心して働けるかと思っています。
- ・留守家庭利用しています。夏休み・冬休みなどお弁当を食べるときテーブルなど出さずに直で床で食べているのを、衛生的にテーブルの上にしてほしい。なのに、こぼしたら怒られたり、先生方の口調も荒く、聞いててびっくりします。子どもが留守家庭に行きたがらなくなって困っています。（他からも良くきます）
- ・自宅近くに児童館がないため、冬場は行き帰りが大変です。児童館が増えれば良いと思います。
- ・児童館など子どもを預かる場所の職員の意識改革。一部の職員は子どもを預かっているという意識がない。ただいるだけ。見ているだけ。それなら誰でもできます。一つの学校に特別学級に進む子が5～6人いると先生が一人ということになるので、このまま学校をただ減らすのは、発達に問題がある子どもを持つ親としては疑問に思う。中には、障害があるために断られた子もいます。（じゃあ、そういう子は小規模校がなくなったらどうしたら良い）。教育の環境は何でも中途半端。特にスポーツに関しては何も留萌ではできず、近隣の町・市に行くしかありません。全てできないなら富良野のように「スキー」がすごい、新得のように「水泳」がすごい等その地域ならではのスポーツに力をいれてみたらどうでしょうか。
- ・通園センターに通っているからと、児童館の自由来館ができないというのは差別では？軽度の子なら十分利用できると思います。児童館で受け入れてくれるところと受け入れてくれないところがあるのはすぐに改善してください。差別です！何かあったら困るとかって理由は健常児にも当てはまります。理由になりません。学校の先生の質の低下。子供を差別、少年団への協力が無い。子供に対しての愛情を感じられない。

●保育について

- ・有料でもかまわないので、保育園の延長サービスを行ってほしい。
- ・保育園ですが、みどり保育園・留萌保育園・沖見保育園とあるが、できればみどり保育園に乳児保育があるか、乳児専門の保育園があるとうれしいと思います。
- ・保育所による一時保育があると、気軽に子どもを預けることができ、たまに息抜きができたのに・・・と思う。
- ・保育は以前にもこの様なアンケートを書いたことがあるが、土日祝の保育所利用の人がほとんどいない結果だったようだが、公務員の親が多いからだと思う。親と一緒になくても乳児を預けられるところはない。保育所しかない。保育所に通っているのに土日祝預けようと思ったら別に料金がかかるのはおかしい。
- ・0歳児保育を実施する保育施設を増やして欲しい。国内における姉妹都市提携を結び、該当学年を決め1年ごとに「行く」「招待する」といった具合に交流学習を実施する。※東日本大震災で被災した都市のようなどころと提携を結べば、同じ海岸都市として防災の意識の向上にもつながると思う。
- ・保育所も入りたくても入れなくて、仕事ができない親もいるので、そこをちゃんと理解して欲しいです
- ・保育園は18:00までのお迎えだったので、小学校に入学し、児童館に通わせることになりお迎えが17:30までと聞いてかなり困ってしまいました。なんとか数年、それでがんばりましたが、もう少しせめて18:00までになりませんか？あと、熱がある子どもでも預かってくれる所が欲しい。子の急な体調不良の時に、共働きは本当につらいなと思ってしまう。
- ・保育園に看護師さんを常駐させていただきたい。仕事をしている親の良き助けになります。
- ・満三歳児を預けられる幼稚園がないことに驚きました。小さい子どもを育てる環境が整っているとは言えない状況だと思います。幼稚園でも気軽に遊びに来てくださいという所はないので、近所の児童館に連れていく事しかできません。もう少し子どもを育てやすい環境を作って欲しいです。

●医療について

- ・安心して診てもらえる、良い小児科・耳鼻科がない。
- ・病院（小児科）も先生が常に2人くらいいてほしい。3～4時間待つのは大変です。色々なサポートを考える前に、現状を良くしてから他の事を増やしてもらいたいです。
- ・留萌の病院について。市立病院の小児科での治療が長引き、旭川や滝川・深川等、別の病院で受診すると悪化していたという事が多い。的確な判断のできる医師を留萌に。

●学校・教育について

- ・学校配置を見直すのはいいけれど、特別学級が増えている中、そういう子ども達をみきれんのか。
- ・全学年に、副担任（補助）が配置されていると子ども達の小さなサイン等に気付き、関わってくれるのではないかとと思います。担任ひとりでクラス全員に目を向けるのはかなり大変だと思います。

- ・すごく小さい事を含め、日々子どもに関する悩みや不安は多いです。学校で仲間外れになっていないか、何か災害にあったとき自分の子どもはみんなについて行けるのだろうか。先生に普段話しかけたりコミュニケーションを取れているのだろうか・・・など。懇談などで先生方と話す機会はありますし、親の気持ちは伝えてはいますが、実際その話をどのように先生方が理解してくださって、普段教室で子ども達と接しているのかと言うことは正直わかりません。子どもが悩んでいるとき教室の中で先生はそれに気づく事はあるのでしょうか。何か生徒から言って来たり親から相談されたりすることを待ってはいませんか？
- ・留萌は変質者が多いので、登校下校の時心配です。冬になると、子ども達の歩道の雪かきをきちんとしてほしい。
- ・留萌在住約3年ですが、教育・保育環境・支援に対してとても遅れていると思います。
- ・留萌市は財政難と言って、学校教育に力を入れていないと思う。もう少し子ども達が遊べることに力を入れたほうがいい。プール授業やスキー授業もなんのための授業なのかかわからない。
- ・幼稚園・PTA活動の負担に非常に疑問があります。車のない母が初山別に集合し、講演を聞かなければならない。その間のこどもは。矛盾の多い活動を考えなおして頂きたい。(保護者たちは、どうせ卒業するからと言わないでしようから)
- ・教科の中に体力アップのための筋トレや、自分を守るための武術他があったらいいと思います。今の子どもは弱い。痛みを知って、痛みを覚えると強くもやさしくもなれると考えます。
- ・現在、子どもは潮静小に通い、夏は野球、冬はスノーホッケーと3年生から頑張っています。少年団の活動の一環なので、特に学校の先生が顧問になる必要はないのかもしれませんが、子ども達との関わりをあまり持ちたくないのか？昨年より先生が活動に参加をさせていただく事はありません。教頭とも何度も話をさせていただきましたが、先生たちは忙しいとの返事をいただき大変ショックです。東光にはスノーホッケーの活動をお手伝いしてくれる先生が4人もいるのに、どうして潮静は1人もいないのか？留萌で現在スノーホッケーをやっている学校は東光と潮静だけなのに、どうしてばらつきがあるのでしょうか？大人が楽しめるパークゴルフ場だけたくさん作って、こどもたちがこれからどんどん夢に向かって活動できる場所(スキー場・プール・野球)などなにもないのはどうしてなのでしょう。もっと他から留萌に来ていただき、お金を使っただけの場所を作ってください。たとえば、室内競技場(増毛のような)、夜間もできる野球場(羽幌のような)、合宿ができる宿泊施設(芦別のような)。これからの子ども達の事を良く考えてください。東京オリンピックに留萌からでる子どもが育ちますように。
- ・以前住んでいた札幌市では、小中学校や児童館の図書室が地域住民に蔵書の閲覧や貸し出しをしていました。留萌市でもそんな制度があると良いです。
- ・教師の質もどうかしてほしいです。親の顔色ばかり見ている先生はもうたくさんです。学校生活の基本はこどもだと思います。
- ・学校での過ごし方に不安がある。乱暴や暴力を使う子が増えていて安心して学校に行かせられない。下の子が3年生になったら働きたいと思っていましたが、学校生活に不安があり家を空ける事ができない。
- ・学校で、子どもに対して気を使いすぎているので、間違っただけの考え方をしていることがあり、とても不安に感じます。ダメなことは駄目で良いと思うので、全体で徹底した態度で教育してほしい。勉強以外のことなどでクラス全員等で目標とするものなどがあると良いと思います。何か、熱中することがとても減っている様な気がします。

- ・学力向上のために勉強に力を入れたいと思います。家庭学習での内容の充実もはかりたいので、宿題や課題をもっと多く出してほしいです。家庭では大きな視点で達成度・到達度はわからないので、学校や市ではそういったデータを集約し、市民に教えていただきたいです。教科書に合わせた勉強の他に学力テストなど全国に対応した内容の宿題、課題なども欲しいです。
- ・留萌は何なのでしょう(プール学習はわざわざ深川まで、スキー授業は増毛)。両方とも留萌にありながらおかしい。スキーに関しては、2回ぐらいの授業でお金がかかる。留萌は、子どもの事を考えているのでしょうか。
- ・一年前娘が登校拒否になり、精神的にもかなりひどい状態になった事がありました。娘は高機能性発達障害なので通園センター・旭川の療育センターに通っていて相談するところはたくさんあるはずで、不登校に関しては教育委員会にも相談しましたが、結局親子共一時期心を閉ざして、すべてから孤立したような状態になったときもありました。私が限界ぎりぎりでも助けてもらったのは、広報に載っていた保健所の自殺防止コーナーで、おかげで今は良い精神科も紹介してもらい、まだ危なげながらも月1度の通院の際の相談などで普通の生活が送れるようになりました。ですから、不登校が子育てにおいて小さなことでも、悩んだら気軽に相談でき親身になって問題解決まではもとより、その後も見守っていてくれるところがあったら、私のように恵まれた中での孤立、ぎりぎりまで追い込まれる人が居なくなるのではと思います。特に不登校について相談できる所等があればそれかおなじような子を持つ親たちが互いに悩みを話せる場があれば、救われる人もいるのではないのでしょうか。
- ・学校での宿題ですが、1年生は算数プリント1枚、国語漢字1ページです。ものすごい量だとやる気も集中力も落ちてしまうと思いますが、学校で何ページから何ページまでドリルをするなど、教材を出し増やして欲しいです。家庭学習をさせてくださいと言われても、家でドリルなどやりますが、すべて家庭での学習で補うのはどうかと思います。「勉強ができない・わからない」＝「家庭学習していない」からと言われても、それが家での学習環境にされるのも困ります。
- ・もっとちゃんと冬は除雪すべき。雪山の陰から子どもは見え、この地域でも子ども達が何度となく車にひかれそうになっている。歩道に除雪後置いて行った、山高く積み上げられた雪山があり、車道を歩いて学校に行っている。除雪がしっかりしていないので、雪の中をこいで歩くことも。横断歩道も信号が見えなくなっている。国道・市道ともに雪山が高くなならないようしっかり除雪し、子どもの安全を守ってください。片方の歩道だけ除雪して反対側を歩いて帰ってくる子どもが、横断歩道のない所を渡って帰ってくる。予算がないのはわかるが、老人も事故にあっている。車同士の事故も多い。その上心無い人も多く、子どもや老人をどなりつけているのもよく見る。除排雪がきちりしていれば、このような状態はすぐ減るはず。留萌はとて除排雪が下手で市民に不親切。みな子どもがいる人は、留萌には住みたくないと言っている。余計なことにお金を使うのではなく、除排雪をしっかりしてほしい。今もあちこちの雪山でまっすぐ歩くことも出来ない。車道に出るのも大変。子どもを守ってください！！
- ・学校から1.4キロの距離でスクールバスが出ず、初めて親から離れて一人で通学するには大変でした。特に冬は見通しも悪く危険が増えるので有料でもスクールバスを出してもらいたいです。
- ・学校に入ってからサポートは密で素晴らしいと思います。近々働くことを考えています。

●遊び場について

- ・プールの再開を強く望みます。子どもだけでなく成人も運動習慣の選択肢が増えて良いと思います。留萌在住の子が、スキー大会に参加するには、近くの市町村ではさんかできないようです。残念です。

- ・ぶるもなどをもう少し活用したり仕事のない人を集めて、地域ぐるみで子育てを手伝う環境を作る努力をする（子供にいたずらをする人とかがいても困るので難しいですが・・・）。小中学生の居場所をもう少し考える。共働きや母子家庭が多く、留守家庭児童会も利用しづらい場合の、少し軽々と行きやすい遊び場を無料で開放する。現在子供があつまるモリヤや教会に毎日行っています。今のところはそこが安全な居場所です。気になる事も少しあるけど、子供と話し合い、ルールを決めて行かせてます。
- ・サッカーなどの球技でおもいきり遊べる公園をたくさん作って欲しい（フェンス設置）。各校区に1つ以上。夜はフットサル場として市民に開放するなどし、有効利用できると思う。
- ・夏に子ども達と公園によく行きます。近くの公園は、昔はジャングルジムもあり子どもも大好きでしたが、古く錆びついてきたことから2年ほど前？に撤去されてしまいました。その後も新しいものが設置されるどころか、ブランコの周囲の柵も雪で押しつぶされたままの状態です。子どもがたくさん集まる公園だからこそ、きれいに楽しく使えたらなあと思うんですが・・・押しつぶされた柵には立ち入り禁止のテープが張り巡らされていますが、無意味ですよ。小学1.2年生の子ども達は、読めませんし。とりあえず貼っておいた感じでとても危険に思います。公園の整備などにも力を入れていただければと思います。
- ・留萌にプールがないため、子供の強い希望で深川まで水泳教室に通っています。自動車やバスで行くため経済的な事や、時間を取られることが大変です。通勤族なので泳げないと他の学校に行ったときに困るかと思ひ、大変でも通わせています。なので、せめて夏の期間だけでもぶるもの再開があればとても助かります。
- ・市全体で親も子も楽しめる企画などを作ってくれていますし、私もなるべく参加していますが、いまひとつ新しさが感じられない。子供達が喜んで大勢参加し、盛り上がる事は何か、子供達に聞くと良いでしょう。せっかくのイベント、大勢集まった方が楽しいです。児童センターを利用せず、教会、図書館のロビー、生協のテーブルの場所にゲームやカードを持って集まっています。勝手に充電器も使っています。注意したいのですが、共働きの家庭も多く、児童センターはつまらない・・・仕方ないのでしょうか・・・
- ・自宅周辺から学校の通学路までに何か所か公園がありますが、名ばかりで遊具のない公園が目につきます。遊具がある公園へは、車でしか行けなく自宅周辺には団地も多く、子供も多いので、近場で子供が楽しく遊べる公園があればと何度も思いました。街の近場、便利の良い所ばかりではなく、この様な場所にも目を向けて欲しいなと思います。
- ・留萌は田舎なので習い事の数少なく、小さいうちに色々体験をさせたいのに、させる場所がない。こどもの時に体を動かすことが重要なのに遊べる場所が少ない。小さい子が遊ぶ公園は多少あっても小学生がおもいきり体を動かせる場所がない。冬場は特に室内で遊ぶ場所がない。スポーツセンターの自由解放もほとんど高校生が使っていて小学生は使えない。最低でも「ぶるも」は欲しい。海育ちなのに泳げない子どもが多い。
- ・冬や雨の日でも母子ともに交流できる施設があればと思います。プールがある町（普通はあると思いますが）から引っ越してきたので、早くプールを再開してもらいたい。
- ・子どもの体力向上のためにも、プールは全期間開いて欲しい。市内にあれば教室にも通わせられるが、深川とか地方まで行くのは経済的にも時間的にも難しくなる。貧富の差が子どもの習い事に表れている感じがする。冬のスキー場も同じ。あと公園の遊具もかなり減って、ちょっと遊べる所が全然ない。結局休みの日に旭川とかまで行って遊ばせている事が多々ある。
- ・室内で遊べる所や公園を増やしてほしい。（家の中で過ごすより外で遊んで欲しいので）

●その他

- ・あまり子育てに関しての情報がない（知らない）ので、いざ働くとなって子供をどうやって過ごさせるのが良いか？と不安に思う。子どもをみてくれる祖父母がいないわけではないのだが、片方が体が不自由になったため、孫の面倒までは無理なので悩めます。ここへ行く情報や手続きができる、とはっきりした情報を目にできる場が欲しい。（私自身が知らないだけなのかもしれませんが・・・）
- ・現在留萌にありません・・・となっている施設等が留萌のような転勤族の多い町では必要なのではないでしょうか？
- ・現在留萌にありません・・・となっている施設等が留萌のような転勤族の多い町では必要なので国のルールではありませんが、5歳児検診を実施して欲しいです。3歳児検診から就学児検診まで何の診断もないのは不安です。今まで住んでいた幌延町・天塩町・小平町は5歳児検診を実施しています。発育の状況を確認するためにも、ぜひご検討ください。（有料でも構いませんので、よろしく願いいたします）
- ・子育てするには環境に地域の差があり、何をするにも不便です。小学校はスクールバスで通学できるが、中学生になるとバス通学ができないため、自転車やバス利用時の通学時の安全面が不安であり、親の負担も（ほとんど送り迎えするため）大きくなる。民間バスで帰ることになっても本数が少ないので、学校が終わる時間と合わないなど、学校に通わせずらい環境なので、今後中学校に進学するにあたり改善して欲しい。
- ・来年2子が生まれます。今のパートを辞めたくありませんが預かってくれる場所もなく、またどういう支援があるか広報を読んででもわかりません。昨年、留萌市に引っ越してきて日常的事に不便はありませんが、次の子をこの市で育てて行ける自信はありません。個人で調べて動ければよいのですが、車もなく知人もおらず、転入したての市民にもわかりやすい保育所・幼稚園などの情報を広報に載せて欲しいです。
- ・ご家庭よっての「しつけ」って違うので、保護者の方との接し方が難しいなと思っています。今の親は過保護で、どうしたらいいのかわかりません。帰宅時間は守って遊んで欲しいと思います。今は夕方になると、かなり暗いので帰ってくるまで心配です。
- ・いじめなどのアンケートをとったりしているが、実状では生かされていないように思える。アンケートを取るよりも子供達に目を向けていただいた方が実状が見えるのではないのでしょうか！書類や面談等を行うよりも、日常的に子供と接する方が子供達の様子がわかるのではないかと思います。
- ・障害をもつ子供たちに対する教育・保育の強化とサポート。安心してこどもを通園させられる環境をもっと整えてほしいと思います。
- ・市の財政難を子ども達に影響させないで欲しい。他の市町村の友人などから聞くとその差は歴然。他市は子育ての環境や支援が充実していてびっくり！留萌は転勤族が多いので、お母さんたちのネットワークであつという間に広まってしまうと思います。
- ・私はこのアンケートに今ある現状からの要望しか書けませんでした。子どもが急に体調を崩した時、ケガをした時、または日々の生活で子どもに負担をかけずに済む職場を探しています。子どもの不調が理由で休暇を取ることに理解ある職場は少ないものです。なので親族や子どもに無理をかける事もありました。学童保育の時間を考えて仕事を選んだりもしました。今あるサービス（行政）の拡大があると選ぶ職種も増えるのと思っている親は結構多いです。
- ・女性が安心して働ける環境を作らないと市の税収も上がらないと思う。働きたい女性はたくさんいる！

- ・期待していません
- ・私達の子どもは子育て支援、色々な専門機関の人たちにお世話になりとても感謝しています。今は不安なく子どもを理解し子育てしています。でもまだ「どうして？なぜ？」と不安を抱えて悩んでいる人がたくさんいると思います。「どこで、どうしたら？」とまだまだわからない母親のためにも、健診等で話を聞き、支援・専門機関等の話を教えてあげてもらいたいと思います。